臺灣日日新報 夕刊
十二月十日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 ［illegible］ 臺北市榮町四丁目參拾貳番地
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市寶町（電話四〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話貳〇） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通貳丁目（ユタカビルディング内） 大阪支局
東京市京橋區銀座西七丁目（電玉館内） 東京支局

# 我軍の對支態度

## 積極的に轉ず

### 北支に於ける日滿支の經濟提携の遂行に重點

### 支障は進んで排除

【東京十日發】八日西下せる寺内陸相は出發前有田外相と對支問題に就き腹藏なき意見の交換を遂げ、今後起り得べき總ゆる場合を豫想し充分の對策を練り軍部及び外交當局の意見は完全に一致を見たものと觀測さる、從つて寺内陸相が八日西下の車中で特に言及した日支問題に關する言明は我方の根本方針を示唆するものとして注目すべき價値がある、即ち寺内陸相は隱忍も度ありとして最後の態度に到る重大決意を暗示してゐるが右は陸軍部内を流れる對支強硬意見と照應して軍の對支態度が漸く積極的に轉ずるに至つたものと見られ得る、而して現在陸軍が最も重視してゐる點は日支國交全面的行詰り並に綏遠問題等が北支方面の情勢に及ぼすべき影響如何にあり、冀察政權を中心としてその外郭をなす山東、山西、綏遠等には既に中央の勢力が急激に扶植され、この事實は冀察政權に敏感に反映して我が北支工作上輕視を許さぬものあり、更に支那共産軍の動きも外蒙方面との關係において各種の策動が行はれ今後の既定方針遂行上重大支障を來すべき惧れなしとせず、軍としては日滿共同防衞の立場において我が大陸經營の根幹をなすべき北支における日滿支の經濟提携遂行に今後の重點を置き、これがため生ずることあるべき凡ゆる支障は進んで排除するも亦已むを得ずとの見解を持してゐることは頗る注目さる

---

# 東部地方には内地人移民を

## 小林總督の視察所感

【恒春九日發】六日を發し東部を隈なく視察し、九日旅路を四重渓温泉に拂つた小林總督は長途の旅行に聊かの疲勞の色もなく開發問題を中心に左の如く東部視察の所感を語つた

大體論で云ふと東部は實はもつと酷いと思つたが實際見ると豫想以上に開けてゐる、特に花蓮港邊ではそんな感じを持つた、台東もさうだが、ああ云ふ

**平原** を擁してゐるが最近漸く出來た卑南平圳があるばかりで、それ以外に殘された平野多く、一方新港以北はよく開けてをり、概觀すれば豫想以上に色んな不利不便を打破つて開けてゐると云つてよからう、併しどうもあの儘では到底滿足出來ないので譬へば花蓮港或は台東邊でもさうだが内地であれ程の所があればあんな風に放置されてはゐるまい、あの地方があんなに遅れたのは交通の不備、勞力と

**資本** の缺乏が主な原因だから、先づ交通問題を考へねばならないが、蘇澳、台東共に築港の詮願があるが二つとも巨額の金をかけねば築港らしいものは出來ぬと思ふ、早晩開發せねばならぬのならうんと金を入れてもと云ふ意見もあるが必要に迫られたものから順次手を附けるのは今日の事情已むを得まいから結局蘇澳、台東とも一寸むづかしからう、鐵道に就ては台東の開發が進めば廣軌にしてもよからうが蘇花間に鐵道を敷設することは金がかかり過ぎ、一

**困難** だから一寸望みがない、それより十二年には楓港道路十三年には四重渓道路と二つの横斷道路が出來るからそれを完全なものにしてトラックを運行さした方がよからう、鐵道、道路ともに不完全だから飛行機による連絡は是非つけたい、之は開發に關する僕の意見だがもう一つ必要なことは人を入れることだ、高砂族を山から下すことも西部の本島人を移住させることを併せて考へられるが、それらより總べての點から内地移民を入れることがよいと思ふ、内地資本を入れることに就ては、それに先立つて徹底的な各方面に亙る

**調査** が必要だ、山地開發も計畫から一歩進めてゐるが、もつと全面的な調査がいらう、移民村を見たが災害その他を征服して孰れも採算の執れるやうになつたことは嬉しい、過去の苦い經驗に照して今後は適當な施設を初めから遣れば成功するだらう、人口問題からではなく特殊事情からなるべく多くの内地人移民を入れたい、台東や恒春の中研試驗場では山地開發に必要な試驗がしてあるから東部開發に必要な而も内地と同じやうな機構で移民の入り易い山地の開發を一日も早く遣りたいと考へてゐる訳だ

總督、移民に訓示（上）旭村にて（下）は新港女子青年團の新舞踊、新港支廳にて

### 酒井大佐あす離臺

前駐在武官酒井大佐は家族同伴十一日午後三時台北驛發朝日丸にて離台、横須賀に赴任するが當分神奈川縣鎌倉町淨明寺通七に住居する筈

---

# スペイン兩軍に即時休戰を提唱

## 英佛が四ケ國を誘つて

【ロンドン九日發同盟】英政府はスペイン内亂の慘禍を默視するに忍びず、過般來政府革命兩軍の間に居中調停に乘出したと云はれる、更に先週來フランス政府と協議を遂げた結果、遂にドイツ、イタリー、ポルトガル、ソヴイエト四ケ國政府を誘つて即時休戰を提唱、且つ人民投票に依つてスペイン國今後の政體を決定するやう提案した、英、佛兩國外務省は九日夜左の如きコムミユニケを發表した

英、佛兩國政府はスペイン内亂の遷延に由來する情勢並に其の結果誘致される歐洲平和への危險につき過去一週間に亙り意見を交換したが兩國政府の見解は完全に一致したので十二月四日在外使臣に對して訓令し獨伊、ポルトガル、ソヴイエト各國政府に對しスペイン内亂につき外國の干渉を誘致する如き直接間接の行動一切を完全に抛棄する旨の絶對的な決意を闡明するやう要請した、且つ兩國政府は四ケ國政府に對し人道的精神の下に互に協力しスペイン内亂につき居中調停しスペイン國内の武力鬪爭を終熄させスペイン國民に其の總意を表明する機會を附與するやう提言した

---

# 調印の意向なし

## ソ聯政府當局が言明

【モスクワ九日發同盟】重光大使は本省の重大訓令に基づき十日リトビノフ外務人民委員と會見し漁業條約調印促進方につき交渉の火蓋を切ることとなつたがソ聯政府當局は日獨反コミンテルン協定が自國を目標としてゐると曲解し同協定に依つて釀成された險惡な空氣が掃拭されるまでは調印する意向なく交渉[illegible]話合を進める意向もないと九日夜言明した

---

# 大連取引所の立會時間變更

【大連十日發】重要物產取引人組合委員會は九日午後開催され左の件を決定した

一、三等大豆定期代用を現行通り來年十一月取引まで適用

一、取引人五名新規免許

一、混保大豆規格査定委員の件

一、日滿統一時間に於ける立會時間を冬期（十月より四月までに改む）豆粕、大豆、豆油の現先物も前場十時より十一時半まで同時立會（即ち定期豆粕、豆油の立會開始は現在より十分繰上げ）高粱十一時半より正午まで後場各品二時半より三時半まで夏季は五月より九月までとし立會前場九時半より十一時半まで後場二時より三時までとす

一、信託手数料等に付き大豆十五日限は現行通りとし大豆二十日限手数料を九十錢より一円二十五錢證據金六十円を百円に改め[illegible]手数料をも徴收す

外一件である

---

## 無絃琴

外國へ旅行して初めて新聞の有難さがわかつたといふ告白を財務局の鈴木秀夫事務官から寄せて來た、同君は先月中頃は獨逸ベルリンに在り、熱心に各方面の視察を續けてゐる▲外國を遍歷して諸國の動きの素晴らしさ、國際政局の變轉、各國の得手勝手な宣傳振り、その他市井の出來事など居ながらにして切實に知らして呉れるのは新聞で、この以外には何もない、誠にお有難い新聞さま樣である――とは鈴木事務官の偽りなき告白▲それで同君は英國からドイツへ渡つてもロンドンタイムスやデーリー・テレグラフなど取寄せて讀み耽つてゐるといふが、それ等の新聞の中に、時々懷しい「台灣」の文字が現はれるので、一層新聞に親みを持ち出したらしい▲台灣に就ての記事といふのは例の英國水兵の基隆における悪行事件、國際化したもので、又十月二十日のロンドンタイムスに出てゐた「四十年を經た台灣に在る日本人」といふ題でウイリアム・テイリングが書いた一篇（此内容は此程本紙上で紹介したもの）などで、其切拔きをも送つて來た。

---

## その日その日

斷の一字を、今頃持ち出さねばならぬ程に國民政府は日本を舐めてゐた、好い度胸だ

○

必要なのは方針を聞かせる事じやない、その方針を實行して[illegible]る事に在るのだ

○

依然として變らぬ[illegible]を待ちながら、それを空しく待ち腐れにしたのはダレだ

○

兎に角、世界の話題の中心になられた事が、御退位を餘儀なくされる原因となり得る

○

メリー皇太后さまの胸の中は、英國民ならずとも御察し出來る

○

國交調整交渉の[illegible]と自重ない事にして、國に乘る[illegible]過ぎては滑り落ちはしないか

○

矢鱈に吼えついて來るリトヴイノフ君に立ち向ふ重光大使にこの踏張を期待す

○

忠臣大楠公の後裔で菩提寺に在り肉を交へてその六百年の[illegible]の姿がまざまざと目に映る

○

黑潮躍る最南端に立つた總督の心眼に映じたものは何ぞ――[illegible]たる海洋は我等の前に在る

---

# 英皇帝は御退位

## 十日下院で重大發表

[illegible]

## ヨーク公殿下御踐祚

[illegible]

---

# 愛すべき哉 (67)

武田麟太郎
挿繪 宮永謙太郎

## 冬の來る前（三）

これらの應待に渡川は疲れて了つた。

暫らく默てゐたので、身體のしんから本物でない[illegible]して弱つてゐた。

「――これぢや仕事をしてゐられない」

自分の氣にもどつて、それでも彼は他人事のやうにのんきに呟いてゐた。

「ひとつ息拔きに散歩して來よう」

秋晴れのビルディング街を銀座へ行かうと思ひ立つた。けさ出勤のバスの中で見た久しぶりの銀座が彼の心を惹いてゐた。

「――渡川君は？」

だ、と聞きながら、ひよつとしたら、芳江からではないかと云ふ氣がした。

「――お名前はおつしやらないんです、女の方ですが、お年頃だつたら、ちよつと、つて」

女の給仕が云つてゐるのを、よしとはねのけるやうにして、

「――もし、もし」

と、電話口にかかりついた。なるほど對手は女であつたが、渡辺さんでございますかと確めて置いて、すぐに誰かと代つた。

「――どなたです、芳江さん？」

彼は思はず大きな聲を出した。電線を傳つて來る先方の聲は細くてよく聞きとれなかつた。

「――ええ、何、渡川、……ああ、渡川君は今ゐませんがね」

何だ清子へかかつて來たのかとがつかりと切らうとした。

「――渡川でございます、どうも渡辺さまがお世話になりまし[illegible]

[illegible]たばかりの[illegible]に呼びかけた。

「ニア、そこいらにゐたんだらう、誰か[illegible]

[illegible]

---

昭和十二年
家庭日記發賣
メンソレータム本舗編輯
郵券を以て直接發賣元へ御申込下さい
○四六版二二四頁
オフセット印刷
表紙繪 [illegible]伯
[illegible]の爲に編輯せるモダーン日記
家庭で、學校で、工場で、會社で働く人々の爲めに捧げるこの日記
[illegible]に便利[illegible]な有益な重寶日記
[illegible]の節にはこの誌名をお書添へ下さい
一部 20錢 送料共
日記出版界の驚異 最廉價版
12-2-C

化膿性腫物の豫防と治療に
セナチン・ゾールパスタ
適應症
[illegible]
定價・製劑
[illegible]
各地藥店ニ販賣ス
大日本製藥株式會社
本社 大阪道修町 支店 東京・名古屋 台北

# 臺灣神社の御移轉は考慮する必要がある

## 角南技師が實地檢分をとげ

## 御造營幹事會にて報告

臺灣神社御造營に關しては督府は萬般に亙り愼重なる下調査を進め先に工學博士伊東忠太氏、本郷高德博士等三名の神社造營、神祇方面の權威者に檢分を乞ひその意見を聽取したが今回更に內務省技師角南隆氏を招聘、同氏は數日前より綿密な實地檢分を行ひ十日午前十時より文教局長室に於て御造營幹事會を開催島田文教局長、鹽谷府社會課長、玉手府山林課長、今田營林所庶務課長、加村文教局社寺係長等出席、角南氏の報告を聽取したが、角南氏は「現在の社殿其他は不充分を免れず現在のまま善處する爲めには土工を大いに施さねばならぬ、御移轉も充分考慮する必要がある」旨開陳、正午散會したが、また具體的決定には至つてゐない

# 雄々しく職業戰線に 二・二六未亡人が更生

## 遺兒の生長を樂みに

【東京十日發本社特電】二・二六事件の未亡人達はその後の生活の嵐に直面して如何に生きるかに悩んでゐる、此時相澤、香田、水上の三未亡人が世の温かい同情にはぐくまれて夫々就職朗かな正月を迎へることになつた

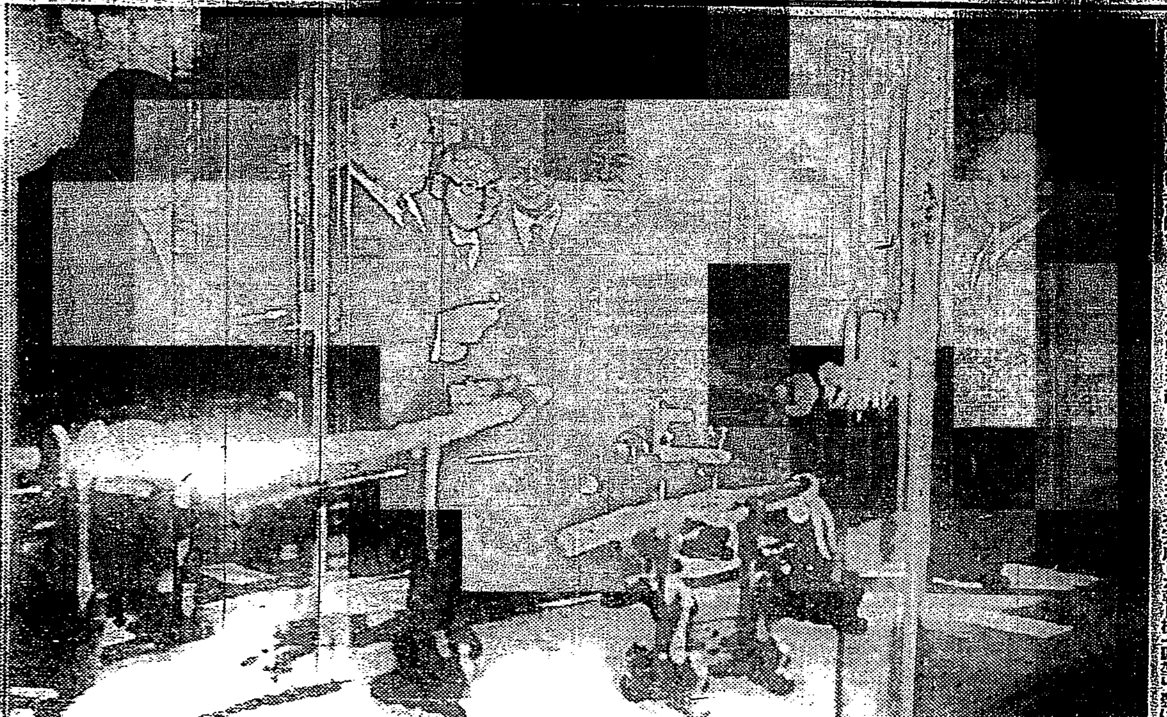
中野區鷺宮の自宅に愛兒三人を守つて今後の生活に心を傷めてゐた相澤よね子未亡人(四)は夫の遺訓を守つて愛兒を育て上げる爲めには我身を犧牲にしなければと師走の寒風の中に敢然と起ち立つた丸の內ニユーオン館日野學務所長の斡旋で徵兵保險會社に賛助員と云ふ名目で入社お花とミシンを教授する傍男性に混じつて雄々しくも保險外交員として街頭に健鬪してゐる

○―○

香田元大尉未亡人文子さん(三)は實家の餘儀ない事情の爲め目黑區駒場町實父藤岡佐衞門宅に引取られてゐたが文子さんは世田ケ谷高台に殘して來た愛兒二人への思慕に惱みの日々を過してゐたのを見兼ねた知人が奔走して今月始めから上目黑の目黑幼稚園の保姆として可愛い園兒等の保姆として世話をしながら愛兒への思慕を紛らせてゐる文子さんは、私としましては香田姓を名乘つて身を全うしたい覺悟ですと語つてゐる

○―○

之が私の魂ですせん子は乾度立派に育てます、とばつさり黑髮を斷ち曾て亡夫の柩の中に入れた水上元曹長の未亡人初音さん(三)は銀座の喫茶店のサービスガールだつた初音さんはその昔日大生だつた水上君と灼熱の戀愛によつて堅く結ばれ一子せん子さん(三つ)を擧げた初音さんの夫を信ずる氣持に絕對だつた彼女は亡夫の鄕里北海道[illegible]郡眞駒內に遺骨を納めて上京してその後大森のアパートでミシンを踏んで愛兒への仕送りに爪の滲むやうな健鬪を續けてゐる



[redacted]

新作日本刀展覽會　文部省後援大日本刀匠協會[illegible]展覽會は[illegible]開催され今回から新に軍刀部を設けた[illegible]（寫眞は招待日の會場在大隈侯[illegible]）

# 歸還の鵬號 十三日に飛來

## 都合で出發延期さる

總程五千キロを台北にかける一離陸で飛翔し日暹親善飛行の大壯擧を完成した朝日機「鵬型」號は十日午前九時頃に盤谷を出發して歸還飛行の途に着く豫定であつたがシヤム國における憲法發布記念祝賀典の諸行事並にその他の都合で俄に出發を延期し十三日午前九時に同地を出發する事となつた、從つて台北市主催の歡迎會も十三日午後四時に延期された

# 舊部下の靈前で 陸相、淚の默禱

## 微行で大阪入りして

【大阪十日發本社特電】消火演習視察の爲め入洛中の寺內陸相は九日四時過ぎ北循京都ホテルを出發自動車で大阪に向つたとの情報に關係者は何んの爲めかと怪んでゐた矢先陸相を乘せた自動車は京阪國道を大阪に入り大阪城の東裏に當る東區八尾町[illegible]のあるシキ[illegible]れてしまつた陸相とは曾て[illegible]內兩大將が第四師團長時代の副官[illegible]大佐德永乾堂氏の宅にて八日午後[illegible]病歿に斃れた爲め昔の部下を思ふ一念から兩將軍と共に兩家に來たもので[illegible]

# 和蘭の旅客機 倫敦附近で墜落

## [illegible]發明家[illegible]

## 瑞典の元首相リ氏[illegible]

[illegible]アムステルダム、ロンドン間[illegible]乘客[illegible]電氣技師一名、女乘客係一名重傷の[illegible]

[redacted]

# "淡水中"も議題に 初の臺北州會

## 州廳會議室で開催

昭和十一年度第一回臨時台北州會は改正州制施行後全島のトップを切り世人注視の裡に十日午前十時から台北州廳會議室に於て開催された、出席議員二十四名(缺席[illegible]松本晃吉兩氏缺席)總督府側より地方課長[illegible]理事務官臨席して定刻議田知事議長席につきて改正州制施行最初の州會を開催するは各位と共に御同慶にたへない、本島地方制度改正でもほぼ終備されたが之は一視同仁の御聖旨に基くもので恐懼感激に堪へない、州治の好果は制度の運用如何にかかはり各位の御協力を得て奉公の誠をつくし度いとの挨拶をなし、原東議員より一意專心州治の發展につくす旨の答辭をなし、次いで州會議員出缺報告は出席二十四名、缺席一名、三輪內務、佐々木警務兩部長、矢野地方、高橋財務、立川教育各課長が參與員なることの報告あり、會議錄署名議員に中辻、齋藤の二氏指名あり議事日程に移つた議長より必要と認めたるもののみ朗讀する事をはかり決定

一、台灣州稅規則施行細則改正の件

一、十一年度歲入歲出豫算追加の件

一、財團法人淡水中學補助追加一万五千円追加の件

會議規則設定の件に移り先づ[illegible]生氏より議案の配布を[illegible]研究が出來ない[illegible]との意見あり議長[illegible]讀會に入り一章毎に[illegible]とし[illegible]光太郎、鈴木[illegible]讀會に入り州會議規則は[illegible]決定[illegible]委員取締規則、州參事會[illegible]代理事項、委任事項等の各件に第一讀會に[illegible]選擧を行ひ小宮元之助、石垣[illegible]谷口巖、佐藤德治、近藤爾夫、許智貴の六氏が當選、正午休會、一時より再會した（寫眞は州會）

# 體協新役員

## 副會長は平沼、大島兩氏

【東京十日發】體協第一回新評議員會は九日午後五時丸の內中央亭に開催平沼亮三氏以下三十七名出席組織委員會規約原案に若干字句の修正を爲し滿場一致可決新理事に佐々木道雄、米村末喜、久富達夫、小島一郎、深尾隆太郎、[illegible]、久保田敬一、末廣嚴太郎の八氏、副會長には平沼氏と大島[illegible]氏決定會長は新理事會に一任し同十時三十分散會した

# 臺北郵便局の年末サービス

臺北郵便局では年末サービスとして十一日から例年通り同局に[illegible]以上の小包を出す者のために局員がその住宅に出張して引受けることとなつた、忙しい折柄直ぐ小包を郵便局まで持つて行かなくて濟むので一般に便利であらう、申込は電話四〇〇一番へ、照會ならば台北郵便局受付掛宛、宛名を明瞭に書くこと、荷造を丈夫にすること[illegible]同日に出すことを希望してゐる

# 警察官に特賞

[illegible]一時龍山寺町三ノ[illegible]方に押入つた強盜[illegible]伊東[illegible]

# 賞金を國防獻金

[illegible]

# 鐵道部のボーナス

## 總花的に五分增し

## 九千の從業員が大喜

[illegible]

メガホン

[illegible]

# ソ聯汽船を函館に廻航

## 愼重に再び取調べ

【札幌九日發】去る七日北海道[illegible]に假泊し領海[illegible]犯[illegible]の故をもつて[illegible]取調べを受けてゐるソ聯貨物船クラッシン號は[illegible]くまで暴風雨のため不可抗力の結果と船長が頑張つてゐるが警察部は一先づ現地調査を打切り漁業法違反として函館に廻航せしめ更めて愼重取調べをなすことになる模樣である、尚同船には乘組員四十一名、乘客十七名內婦人客二名が乘つてゐる

# 竊盜巡查送局

【新竹電話】去る九月十六日新竹州警務課により新竹署に留置された元州警務部小檜[illegible]巡查[illegible]に係る竊盜巡查の竊盜事件は[illegible]取調べを行つて居たが、この程一段落ついたので十日午前九時一件書類とともに台北地方法院新竹支部檢察局に送局した

# 投書犯人の林榮、送局さる

## 十日脅迫の罪名で

島部を騷かせた投書犯人元園町三四林榮(三〇)は十日午後脅迫の罪名で一件書類と共に送局された

林水田氏より[illegible]者[illegible]金五円計二十五円を國防獻金として所[illegible]に提出した

# 賞金を慰問金

## 萬華北聯合壯丁團で

八日擧行された台北南警察署管內壯丁團[illegible]で三等に入賞した萬華北聯合壯丁團では賞金十円を目下本島で募集中の[illegible]に[illegible]することに衆議一決し團長の[illegible]が十日本社を訪れ[illegible]出でた

[illegible]（係）▲[illegible]來ないでせう（[illegible]生）▲淡水河第[illegible]つた方は御出で下さい（北署刑事室）▲御成町五丁目附近の子供は[illegible]親から注[illegible]下さい（[illegible]行人）▲六日朝生[illegible]あれば御知らせ下さい▲[illegible]大セーター[illegible]白色[illegible]面茶色[illegible]が込んでゐます（大正町三條入ル弘未）

## あすの天氣

臺北測候所發表

| | |
|---|---|
| 台北地方 | 南西の和風晴後曇雨 |
| 北部 | 南東の和風晴後曇雨 |
| 東部 | 北の和風晴後曇 |
| 西部 | 北の和風晴 |
| 南部 | 北の和風晴 |

天氣概況（十日）　七七〇粍の高氣壓は本州を蔽ひ東に移動する模樣、本島の天氣は南部が晴他は一般に曇、近海は北東の疾風強海上は穩であります

## 今晚の映畫

◉芳の館　晝十二時上映
1 あゝ玉杯に花うけて
2 國際ニュース
3 虎
4 鞍馬天狗江戶日記

◉國際館　晝零時十分上映
1 彼女の家出
2 朝日ニュース
3 海は桃色

◉タイゲキ　晝十一時半上映
1 お化花嫁
2 めをと大學
3 素晴しき空想

◉大世界館　晝十二時半上映
1 猫眼石怪事件
2 過去から來た男
3 鋪道の殺人

◉新世界館　晝十二時半上映
1 血潮
2 眞田十勇士前篇
3 眞田十勇士後篇

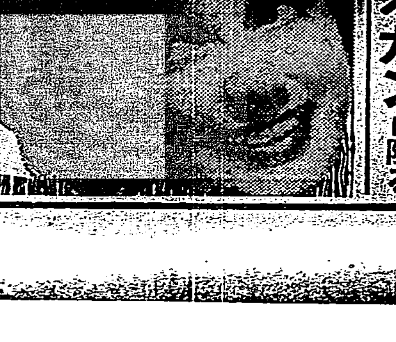
割烹 梅屋敷 電話九七六・弐七四五番
御料理 竹の家 電話 六四番
割烹 新喜樂 電話四[illegible]七番
割烹 梅本 電話五五[illegible]番
割烹 日本亭 電話[illegible]七六番
天ぷら よせ鍋 御料理 中惣
御料理 紀州庵
よせ鍋 ちり鍋 江戶長
專門の 喜[illegible]

臺日案內
料金 三回五十錢 五回七十錢 七回九十錢 十回一圓 十五回以上 一行一回八錢

書籍　職員手帳 定價（昭和十二年版）內閣印刷局發行 臺北市明石町 臺灣日日新報社
醫院　齒科一般 レントゲン科 太原醫院 市內榮町四 電一〇九四番
X光線新設 兒科內科 小林醫院 臺北大和町
內地土產　ポンカンと白柚 臺北驛前 電一六五六
名物 芭蕉煎餅 下江商店 御成町一ノ二六
寫眞　寫眞機と材料の御用は 臺北市榮町 西尾商會
新カメラ 續々入荷 特賣 臺北市榮町
カメラ 高價買入 臺北京町
寫眞は澤井 京町
時計眼鏡　メガネ專門 金光堂
時計修繕は 本町 盛進商行
蓄音器　蓄音器月賦賣出し 台北市本町三丁目
菓子商　特製 カルカン饅頭 臺北榮町
料理屋　大衆向き 宴會大勉強 魚文
料理仕出し 辨金本家
ラヂオ器械　十三圓半ラヂオ
金融　電話 商品券
商品券 債券 電話 買
恩給年金立替
電話、商品券、債券
土地建物金融
小口金融
電話 商品 債
新發明
特約代理店募
雜件　土地家屋
特許 商標 岸喜鑑
コークスと木炭は
風味の良い 平戶の摺味噌
軍犬
タンス・鏡臺・机
ミシン
スタンド 新興電氣

明治の菓子 御進物に

專賣特許 高級バニシング 藥用ダイナクリーム
ニキビ ソバカス シミ 美白若返
￥0.80 1.50
ダイナー本舖
頭痛齒痛はカオガンに限る



[redacted]

いつまでも喜ばれる贈物！
HIS MASTER'S VOICE
御友人や御親戚、又は御家族への贈物として、永久に喜ばれるものは、四季を通じて樂しめるビクターの蓄音器とレコードです。ビクターには手捲式の他、電氣蓄音器、ラヂオ乘電氣蓄音器及びラヂオ受信器など種類も多くお値段もお手頃のものが多數ございます。特約店で型錄御覽の上お求め下さい。
B—6

陸軍藥局方收載
淋病內服新藥 ツヨール
淋病內服新藥 ツヨール

病人の食物 カユ、重湯 牛乳、玉子 以上
粉末 テルミニ
各病院御採用
試食品進呈
藥店にあり
大阪市西區[illegible] 筐屋商店

# 御殿女中 (127)

邦枝完二作　神保朋世画

（前承）

## 闇の庭（九）

「はッはッ。――これ姐さん、おめへつまらねえ強情は止めにしなよ。ここへおめへを連れ込んだからにや、いくら首を横に振らうが左様でござんすかとこのまま引下るわけにやアいかねえんだ。観念の臍を堅めるがいい。おれの思ひをしねえうちに、あんな青二才は諦めてしまひねえ。それが何よりおめへの為めなんだ。」

振り上げた拳をそのままにから云つた龍吉の手の下で、お万は身を縮めた。

「いやでござんす。」

「なんだと。」

「あたしや生吉に、どうでも會はないことには。……」

「そんならこれ程までに、おれが親切を盡してもか。」

「はい。もう何も云つておくんなさいますな。」

「よし。さうときまつたら何もいふめえ。その代りからだぜ。」

「あれッ。」

通り提燈、見えるぢやねえか。」

「ちえつ。飛んだ邪魔者が現はれやアがつた。」

思はず立ち上つた龍吉は、お万をその場へ置いたまま、上り端へ降り立つた。

「どこだ。」

「あすこによ。」

「あッ。こいつア面倒だ。」

正に路地の向ふに見えた提燈に氣付いた龍吉は、再び座敷へ飛び上ると、お万をそのまま戸棚の前へ押しやつた。

「ちつとの間の辛抱だ。こン中へ這入つてるんだ。」

「……」

「静かにしねえと、命アねえぞ。」

またもや手拭ひを取つて、お万の口へ猿轡を嵌めてしまつた龍吉は、そのまま戸棚の中へ押し込めると、ほつとしたやうに太い溜息を洩らした。

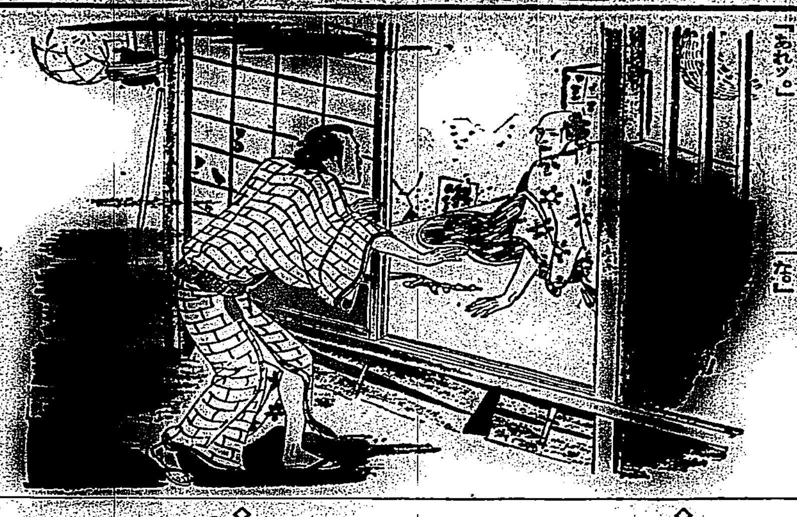
「銀の字、よく知らしてくれたな。」

で、確かにそれを聞いたんだ。」

「そいつアいけねえ。」

「からしねえ。丁度ここに幾兩か金があるから、こいつを持つてちよつとの間、どこぞ二、三丁先へ消えてたらどうだ。女アどんなことがあつても、おれがここで張番をしてえて、逃がすこつちやアねえからの。」

銀といふ男は、白い腕を叩いて見せた。



いきなりお万の島田は、ぐッとばかりに龍吉の手で摑まれた。

「ええじたばたしても、もう無駄だ。おれアふだんは佛のやうにおとなしいが、からなつちやア鬼の龍吉だ。素直に女房にならねえからにや。……」

「あッ。」

お万は破れ畳の上に、犬の仔のやうに引倒された。と、その瞬間がたぴし格子ががらりと開いて。

――

「兄イ。」

「た、だれだ。」

「銀だよ。」

「どうしたつてんだ。」

「おめへその娘を、何処からだい、連れて來たか知らねえが、手が廻つたぜ。」

「何んだと。」

「手が廻つたつてんだ。……早く逃げなきや、立てちやアならねえ。どこまでも穏かにしてみねえと危ねえぜ。」

「そんなことを、いつてえおめへはどこで知つたんだ。」

「ついこの外でよ。」

「外だと。」

「町役人が一軒一軒廻つてるんだ。」

「て、そりや本當か。」

「聖にと思つたら確に外へ出て見ねえ。」

「兄弟のよしみだ。だが兄イ、どうも相手はおめへの仕業だつてことを、感付いてるやうだぜ。」

「本當にか。」

「本當も嘘もねえ。おれアこの耳で……」

---

## 猛獸生捕映畫

## ジャングルの王

十二日より國際館

今週の映畫

▲忘年家族週間として「ジャングルの王」が上映される。之は猛獸生捕りの名手として有名なフランク・バック氏の第三回作品で例の「ベンジヤ」「マルガ」に次ぐマレイ半島サカイ地方の密林に踏み入つて奇鳥猛獸を捕獲する實況實寫である。大膽バック氏は動物を世界各國の動物園に賣り込むのが商賣であつて、從つてこの映畫に偽りのない、ジヤングル内のバック氏の行動を寫したものである。

▲バック氏の言葉「[illegible]る猛獸捕獲[illegible]を見ひすに生活を有様に、一直盤[illegible]動と人類の[illegible]するものと[illegible]の映畫である。

▲同時上映はワーナー・ナショナル映畫「母」、戀愛結婚した一人の女性がやがて母となり、事業の不振から極度の貧困と戰ひつつ子供を一人前に育て上げるが、大きくなつた子は母の愛を感謝しようとせず、勝手氣儘な生活を始める、だが終には、彼も母の愛に目醒め、老いたる母の前にひざまづいて涙する――と云ふバーバラ・スタンウイックの名演になる母性愛高唱劇である。

▲他にフォックス[illegible]、ジヨージ・オブライエン主演「國境守備隊」があるが、これは[illegible]らない壯快[illegible]。

## 中山延見子の

## 風流深川唄

十一日より大世界

▲國寶級名[illegible]から五日間[illegible]畫の舍[illegible]

▲「風流深川唄」は直木賞を[illegible]作[illegible]

▲同時上映の「モヒカン族の最後」は[illegible]無言映[illegible]代劇畫を[illegible]

---

## 給仕代表君へ與ふ

岸部生

◇實際世の中は不可解に思へるでせう、貴方は職名で呼ばれることが非常に頭にひびくでせうね、然し貴方は未だ經驗が淺いのです、世の中の順序と云ふ事を考へて居られないのです早く勉強して一生懸命給仕と呼べる人になりなさい、その不滿がなくなつた時が貴方が出世する段階に立つ時です

◇御存じか知れませんが「スパルタ教育」と云ふ教育法がありまず、自分より老年とか目上の人には必ず目禮をしなければ他人たりとも許さないと云ふ青年の自由思想を許さない教育法です此教育を受けた當時の人は非常に立派な人が多かつたのです、然し文化の今日此様におなりなさいとは申しませんが、青年の人々が不滿を心に宿すと云ふ事それ自體が世の中の敗殘者であるのです、老年の人でも經驗深く自己を知る人は塵へ屁と云はれても怒らない筈です

◇考へて御覧なさい、日本の軍人は何々二等兵と呼ばれて、それは職名だ何々君と呼んで呉れ、腹がたつと云ふ事を申しますかまだまだ御自分を知つて戴い世の中を御存じない様に思ひますからそんな些細な事を御考へにならずに御勉強なすつて今度貴方が上位につかれた時に下の者の御氣持を御考へなさるが第一と存じます

◇私は課長でもなければ屁でもありません、一ルンペンに過ぎませんが老婆心から前述ある貴方に御忠告いたします

▲本欄は讀者の自由論壇、中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可住所氏名は明記

---

## 聯珠行脚

七段　鈴木梅石

廿三日　八幡より

豫定通り十九日朝門司着、直に上陸九時十分發に間に合ひ午後二時佐賀市外徳永に到着、一泊の上翌二十日夜伊賀屋發の列車で戸畑に向ふ、二十一日福田三段を八幡に訪ぬれば、後藤寺町に轉じて今は在らず、旧知である今村氏を西本町に訪へば是亦旅行中なりしも、二十二日夜歸宅二十餘年振りの久濶を叙して夜の更くるを知らず、二十三日は早朝から驛に對し近所の二、三氏も來り聯ふ何れも今村氏と兄たり難く弟たり難しといつた斜引煕ではあるが、相當自力はある、午後は今村氏と連れ立つて戸畑山先望町に梅田二段を訪ねたるに、生憎外出して不在

廿四日　八幡より

行脚趣りを書いて居ると訪客あり、梅田二段と田邊二段とである何れも初對面ではあるが、豫て名知り合ひの珠友のこととて親しみの職を寄せて聯珠を聯ひ語る、戸畑方面は坂田若瑞氏の盡力で中央社から發許状を得て居る者が多いので、之れが融和を心にかけて、併し聯珠社系も聯珠本社系も居る基本珠型は聯珠社の八聯、八桂、八間の二十四珠制を採用し、珠法は聯珠本社の五三々後手勝で打つことにして居るといふ、談は忽ち三々禁手問題に飛び例に依つて例の圖を展開して因果關係を說き、現行珠法の何れもが不合理である所以を闡明にして同意を求む、兩氏は二十六日に八幡、戸畑、小倉、若松四市の有段を會合せしむることを約して退席したのは午前一時

在[illegible]就く

---

## 名家敗退將棋（其一）

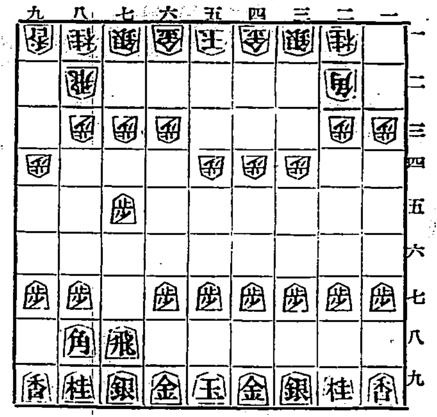
（平野氏二回勝二回目）

香平交左香落　七段　△溝呂木光治

六段　▲平野信助

(圖は七八飛迄の局面)

△溝呂木氏(持駒)なし



▲平野氏(持駒)なし

△三四歩▲七六歩△四四歩▲七五歩△五四歩▲七八飛△五二飛▲七四歩△同歩▲同飛△五五歩

▲平野六段曰く　七五歩は私としては全く初めての指方ではあるが幾らか研究して置いたので指せさうに思つた

△溝呂木七段曰く　五四歩は敵から何時でも七八飛と廻られ種々の味が出來るので五筋を早くするが本手です五二飛は四二銀と四三に立つ順もあつたが此方が位取りの上から見ても飛がよく捌けます

▲平野六段曰く　七四歩の交換は早く歩を得る意味で六八銀よりは味ひが廣くなる

△溝呂木七段曰く　五五歩は位を取り過ぎ危險も生じるが五二飛と廻つた經過であります

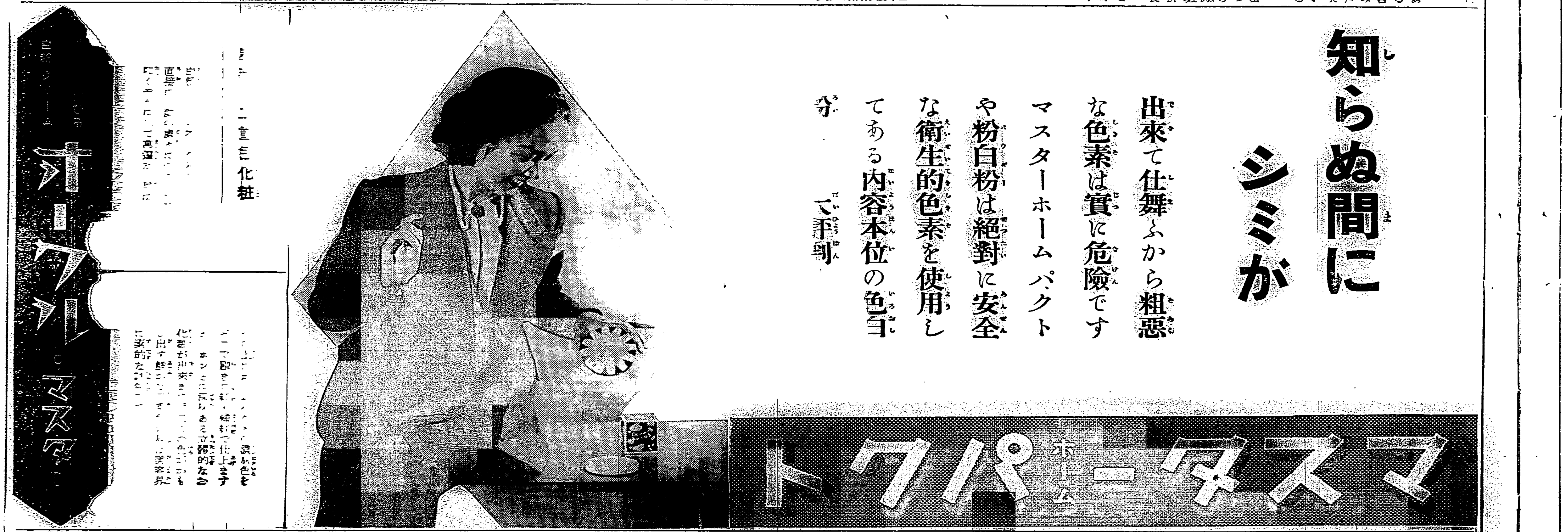
◇大崎八段講評　平野君の七五歩と突いて七八飛の順を擇んだは力指しの指方として手廣いと言はれてゐるが利理的に見れば二四歩と常の形が優つてゐる、溝呂木君の五四歩及び五五歩突きは位を張り變化を求める意味で種々の意見もあるが決して咎むべきではない

---

## ベートーヴエンの英雄交響曲

さきにエリック・ワインガルトナー指揮、ウイーン・フイルハーモニック管絃樂團演奏のベートーヴエン第七交響曲がコロムビアから發賣、非常に好評を得たがこの度神備盤ひ近日同じコムビネーションで演奏された「英雄交響曲」(ベートーヴエン作品五五、交響曲第三番変ホ長調)が發賣される、齊盤十二吋全六枚(十二面)である

---



知らぬ間にシミが

出來て仕舞ふから粗惡な色素は實に危險です

マスターホームパクトや粉白粉は絶對に安全な衛生的色素を使用してある内容本位の色白分で評判

## 胃腸障碍の考察(1

薬學博士

胃腸障碍は往々疾病誘發の根元[illegible]又疾病治癒の轉歸を遲鈍[illegible]而して胃腸障碍のうち[illegible]の消化に因するもの[illegible]に不健全な食をする[illegible]て然りとす。之を救濟するに完全なる澱粉消化藥あるの[illegible]此目的に向つて余は高峰博士發見に係るタカヂアスターゼを試用好果を收め、此の種製劑中最優秀のものたることを確[illegible]

胃腸障碍に

タカヂアスターゼ

SANKYO 三共

粉末、液、錠劑各種

## 胃腸障碍の考察(2)

消化障碍は各種の疾患に隨伴する、茲に消化液分泌機能障碍の招來される二、三の病症を列擧するであらう。

(1) 全唾液量の減少を來すもの……凡て高熱を伴ふ疾患の初期又は經過中、急性口内炎、下痢、萎縮腎、糖尿病並に耳下腺炎の類

(2) 唾液酵素量の減少を來すもの……脚氣、糖尿病、バセドウ氏病、腎疾患、尿崩症、マラリアの有熱時等

(3) 膵液のトリプシン及リバーゼ作用の減少を來すもの……糖尿病、脚氣、發熱時例へばチフス赤痢、猩紅熱、肺結核、膵嚢・膵臓疾患の類

唾液,膵液の作用を代行する

タカヂアスターゼ

SANKYO 三共

說明書進呈

## 胃腸障碍の考察(3)

脚氣に消化障碍の誘起せらるゝことは前項(2)で疑を容れない所である。そして脚氣はビタミンBの缺乏を主因として起ることも亦疑ふ餘地のないところである。更にビタミンBの體内缺乏があれば、第一に食慾障碍を起すことが學者の研究によつて明にされてゐる。故に食慾障碍があればビタミンBの缺乏が存するか否かの顧慮は緊要な問題となる。若し此の際ビタミンBの缺乏が存在すると認められるならばオリザニンとタカヂアスターゼとを併用することが最も合理的と言はれる。

ビタミンB缺乏に因る食慾障碍に

オリザニン

SANKYO 三共

粉末、錠劑、液、エキス、注射液各種（說明書進呈）

## 胃腸障碍の考察(4)

(1)(2)(3)の各項に記述したことは、胃腸障碍中、消化並に食慾障碍の一端に過ぎない、それだけ療病並に用藥には愼重細心の用意を必要とする。

今若し、消化藥を必要とせば、筆者は躊躇なくタカヂアスターゼを擧げたい、何となればタカヂアスターゼほど多種多様の消化酵素（唾液、膵液中に存在する殆どすべての消化酵素を含む外、纖維素その他重要なる消化酵素をも含む）を含み、且、澱粉消化力強大、效力一定、永久不變、胃腸内耐性强大、食鹽、醤油の存在下に效力增强され、茶、コーヒー、紅茶等にて效力阻害せられず等々、多くの特長を有つことが知られ連綿三十餘年斯界大家の推奨を博してゐるもので、應用上絶對の信頼を捧げ不安を感じないからである。

SANKYO 三共

東京・室町

三共株式會社

# 軍對華態度漸積極
## 置重華北經濟提携
### 所有摩擦障碍不得不排除

東京十日電。八日西下寺內陸相。於出發前。與有田外相。就對華問題。十分交換意見。而料今後起事之時。相與講究對策。完全一致。寺內陸相。八日西下車中。特言及日華問題。即言示我方之根本方針。大有注目之價値。陸相所言。隱忍亦有限度。不當示其最後態度之大決意。關聯陸軍部內。對華強硬意見。軍之對華態度。漸轉爲積極的。現在陸軍所最重視之點。在日華國交全體停頓於綏遠問題等有所影響於華北方面情勢如何。爲其中心之冀察政權與其外廓之山東。山西綏遠等。中央努力。既念扶植。此等事實。反映於冀察政權。我華北工作上不許輕視。更中國共產軍與外蒙方面關係。各種策動頻行。今後既定方針遂行上。恐有大支障。軍在日滿共同防衛之立場。我大陸經營。所爲根幹之華北。日華滿經濟提携之遂行。今後重點在茲。成生摩擦支障。進而排除。亦非得已云。

# 來議會所當提出
## 各省法案百件以上
### 政府正急準備

東京九日電。政府爲議會對策。令藤沼書記官長督促各省。從立法律案。即現內閣。改革畫期的稅制。其關係上。稅制改革所伴法律案。似有五十件以上。其亦由各省提出合法案之多似至於百數十件。而法制局方面。連日督勵關係官。審議各法案務於議會開會劈頭提出。準備進行。目下豫定法案大體如左。

▲內務省 目下且提出第七十議會之關係法案。並改正法律案。急爲審議。迄今已有大體決定者。

▲地方稅制改革所伴者。一、地方稅法制定。如單行法律制定。從來地方稅所關法律。並地方稅制限所關法律。豫定廢止。一、地方財政調整法制定。一、地方財政調整資金特別會計法制定。一、府縣制。市制。町村制等地方制度改正案。一、北海道地方費法改正案。一、同水利組合法改正案。一、同土地組合法改正案。一、都市計畫法改正案。

▲社會立法與保健關係者 一、母子扶助法制定。一、國民健康保健法制定。一、商店法制定(未定)。一、保護法改正案。一、軍事保護法改正案。一、保健所設置所關法律制定。一、結核豫防法改正案。

▲其他。一、東京都制案制定。一、衆議院議員選舉法改正案。

▲大藏省 目下急準備明年度特別會計豫算編成。及所欲提出議會之法律案。豫定劃期的稅制改革斷行暨非常時財政順應。提出之法案。只一豫算關係。七十餘件。皆爲重要法案爲議會通過計。萬全準備馬場藏相。所謂準戰時財政編成工作之一端。如金融統制法案。恐其摩擦金融界方面。不欲提出。然庶今後財政々策。遂行困難。目下大藏省。方爲研究主要法律案如左。

▲主計局 一、歲入缺陷補塡公債。滿洲事件發公債等公債發行所關法律案。一、鐵道。通信。外地各特別會計。於一般會計金繰入所關法律案。

▲主稅局 一、所得稅法其他各種現行稅法改正所關法律案。一、財產稅。取引稅(賣上稅)有價證券移轉稅。揮發油稅等新稅創設所關法律案。一、國稅改正所關法律案(關稅定率改正。奢侈關稅廢止。復關稅制度創設等)一、輸出統制稅。貿易統計稅等創設所關法律案。

▲理財局 一、日銀金買入所伴政府買入金限度擴張所關法律案。一、造幣局貸付金償還延期所關法律案。

▲銀行局 一、勸業銀行法改正所關法律案。一、農工銀行法改正所關法律案。一、不動產融資及損失補償法改正案。一、庶民金庫法案。一、恩給金庫法案律一、農林負債整理資金融通所關法案。一、抵當證券法改正所關法律案一、利息制限法改正所關法律案。一、臺灣銀行法改正所關法律案。

▲預金部 一、郵貯降利預金部特別會計餘裕金一般會計繰入所關法律案。

▲專賣局 一、酒精專賣法案。

▲司法省 來議會提出法案目下連日開省議。急作成案。決定提出如左。一、商法中改正法律案。一、司法保護事業團體法案。一、執行妨害取締法案。一、裁判所構成法中改正案。一、司法事務共助法中改正案。此外與內務省共同提案。有選舉法中改正法律案。決定次回委員會。決定最後案。而後奏請垂詢樞府主眼在緩和立候補届出前準備運動。及第三者運動制限云。

# 英皇帝決意御退位
## 與皇弟莫首相協議

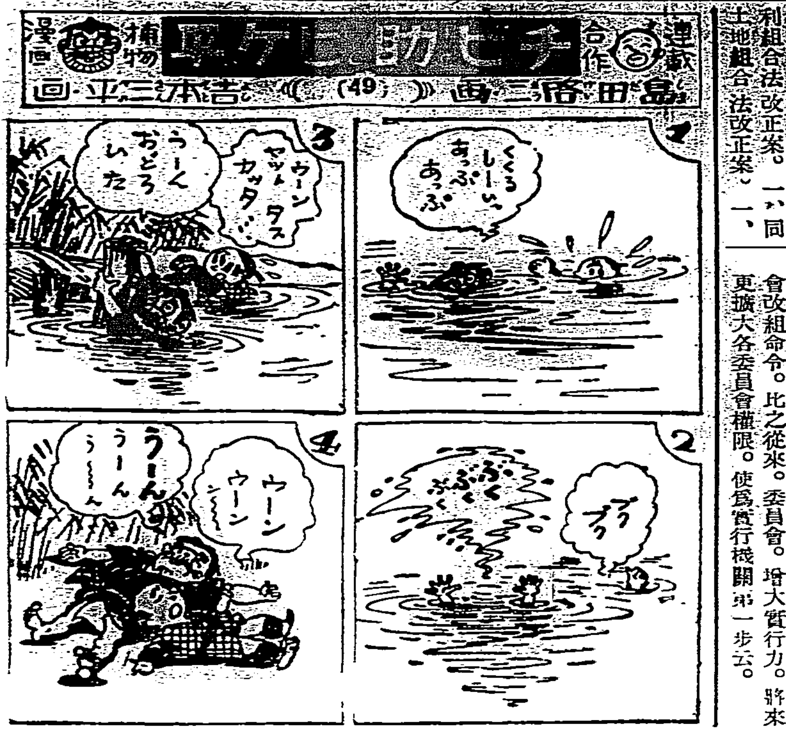
倫敦九日電。確聞英國皇帝愛德華八世陛下。九日夜在離宮。與皇弟約克公乾德公兩殿下。並莫首相御協議。遂決意御退位云。

# 俄國防工業
## 人民委員部
### 決定設置

俄都八日電。第八回全聯邦蘇維埃大會。自國防強化之見地。決定設置全聯邦國防工業人民委員部。政府八日初代人民委員。任命雷摸逸智氏云。

# 冀察各委員會改組
## 權限擴大實行力充

北平九日電。宋哲元氏。爲冀察委員會刷新。並事務簡潔敏捷計。決定改組交通。外交。建設。經濟等各委員會。交通委員會。一日既改組。以八日發外交委員會改組命令。比之從來。委員會。增大實行力。將來更擴大各委員會權限。使爲實行機關第一步云。


連載 合作 漫畫 補物
チヱ助しケ學
島田啓三画 （49） 吉本三平画
1
くくるしいあっぷあっぷ
2
ぶくぶく
ブクブク
3
ウーンヤットタスカッタ…
うーんおどろいた
4
うーんうーんうーん
ウーンウーン

# 報紙統制法案
## 法國下院可決

巴里八日電。法國下院。八日討議新聞紙統制法案大多數可決。諸送上院。案之內容。一、一切新聞紙發行機關。爲株式組織專務取締役。負擔發行責任。一、發行責任者揭載記事所關政府否定。乃至訂正。即時發表紙上。一、政府有外國新聞輸入至國內新聞輸出禁止之權限。一、揑造乃至故意曲筆之記事。中傷第三者之記事。揭載發行責任者罰金。乃至一月以上一年以內禁錮。一、對國家各機關之名譽毀損。嚴重取締一、新聞關係者揭載記事之眞僞。與以立證之機會。

# 城內防衛團
## 幹部講習

臺北市城內地區防衛團。比市內各地區。率先舉結團式。去八日下午八時。在偕行社。開幹部講習會幹部百四十名出席。首由谷口團長訓示。次紹介新任幹部。海野副團長。講演國之統制。幹部須知事項。續有指導將校國重步兵中佐。就近代科學戰術之空襲對策等。有益講演又第二回講習。九日下午八時半。開于[illegible]

# 飛行十四聯隊
## 兵士抵隊

去九日朝來。嘉義市內各戶。齊揭國旗。歡迎飛行第十四聯隊兵士。而其先發部隊。於是日午後零時五十分。受飛行將校及該市內重要官民。約二百餘名迎接。抵嘉義驛。一行由象松大尉引率。計約二十名。列車抵驛。即放百雷爲號。傳知市民。然後整隊。到驛前廣場[illegible]所。由龍少佐一揚敍詞。伊藤市尹述歡迎辭後。一同敬飲麥酒。三唱萬歲。於是行進街中。由途中[illegible]乘自動車。[illegible]該聯隊[illegible]而市內各[illegible]徒兒童等[illegible]列沿途歡迎云。

# 小林總督
## 視察高雄州下

[illegible]會社午餐。午後一時五十分出發。訪問飛行團及飛行聯隊。視察臺灣[illegible]場。終到屏東市役所。午後三時半許。發屏東驛。歸高雄云。

# 能高郡蕃社
## 改善生活
### 舉宣誓式

能高郡武界社。于卓萬社加卓社。樂社等四蕃社。計二百八戶。一千九百四十名。訂來十四日。在武界駐在所。由中平警務部長及山口理蕃理長等。諸關係者列席。舉行生活改善宣誓式。內容爲婚姻。出產葬儀。小鳥及見夢之迷信。服裝。食事作法等將壹革除舊慣惡習。普及良風美俗云。

# 臺北華僑
## 歡迎李市長
### 一行遊太魯閣

厦門市長李時霖氏一行。去九日兩歸自高雄。同日又往蘭陽視察。泊於礁溪十日擬往臺東太魯閣探勝按十二日歸北。臺北華僑七八十名。是晚四時將邀宴於江山樓。開歡迎會。十三朝乃附輪歸厦。李市長於去二日抵臺當日夕刻。曾訪問臺灣中華總會館。接見華僑重要人士謂厦門邇來治安漸就秩序土匪絕已[illegible]。[illegible]安堵云々。

# 北港郡街庄
## 產業硑商

北港郡。去九日午前九時三十分。召集郡下各街庄產業技術員。于郡役所會議室。開硑商會。先由各技術員。就自街庄農業振興上最重要實施事業。發表意見。次就昭和十二年度對勸業主要事業。集注全力。以期實施徹底方法硑商後。懇談農務振興所關事項。始畢散會。

# 冬物鳳梨栽培效果
## 高級品收益甚多
### 中部與南部正反對

[illegible]本屬。爲[illegible]鳳梨事業。出張[illegible]近已歸府。據其[illegible]觀此冬物實施結果。高雄州[illegible]鳳梨、龍眼、[illegible]

# 高雄市南惟
## 國旗臺道路
### 舉竣功式

高雄市南惟部落道路擴張工事。並國旗揭揚臺竣功式。去九日午前十時。由工藤署長。天野市教育課長暨地方民多數列席。盛大舉式。定刻開式。揭國旗。報告工事。工藤署長天野教育課長讀祝辭。同十一時閉式。該道路延長千七百米。從來幅五米今回由部落民。自發的擴大爲九米。又國旗揭揚臺工費七百圓。由部落民釀出云。

# 臺大醫學部
## 解剖體祭

臺北帝大醫學部並附屬專門部。對自明治三十二年即臺北醫學專門學創立以來。提供遺骸。充學術研究資料者。欲弔慰其靈訂來十二日下午一時。在臺北市東門町曹洞宗別院舉解剖體祭。希關係者參列云。

# 花蓮港季節風強烈
## 海空兩路阻礙
### 基隆滯貨將由陸路輸送

花蓮港地方。最近天候繼續不順。不但空路缺航續出。則海路亦自月初以來僅得一次入港。蓋爲季節風強烈。艀船不得近岸。是以每航至花蓮港沖。因不能起貨。再航歸基隆。現在基隆滯貨八百梱。而花蓮郵便局。以爲際此年末。貨物輻輳。貨主咸感不便。故十日中若不得廻航。即欲由陸路輸送。但至全部送完。按須三天云。

# 嘉義市十日會
## 議魚市事

嘉義市十日會之例會。去九日午後四時。開於市公會堂。出席者伊藤市尹。鳥海助役。及各課長。同市會議員全部出席。席間永松氏質問市營之魚市場變更爲代行會社如何。伊藤市尹答以所計畫之方針

故在產者等。對于此點。亦似有大自覺。由此機會台同鳳梨會社。或殖產當局。若致力于生產良果。日本大效果也云云。

# 藤田州知事
## 巡視烏來

臺北州知事。十一日[illegible]

# 電氣裝置詐欺賭案
## 被害萬金以上
### 臺中州下約百名送局

臺中州豐原郡豐原街保正李傳枝外十三名。爲電氣裝置詐欺大賭博案。現皆留置。由郡警察課諸富司法主任究問中。案情重大被害者州下各郡達百名。被害金額萬圓以上。去九日查究已告一段落。連人帶案。皆押送於臺中檢察局云。

# 盜癖少年
## 剪取避雷線
### 被捕六十五回

本年二月以來。臺北市河合町臺灣爆竹會社火藥倉庫。及中庄子之石油貯藏庫。馬場町飛行機格納倉庫。並市內各倉庫。所安置避雷線。屢被剪取。經南。北兩署搜查中。日前發覺售銅線關係。知係市內下奎府町二丁目十番地周木年十七者所爲。去九日由北署槇塚。陳兩刑事逮捕到案。從嚴查究。聞同人自本年一月前後。竊取七十三回。被處起訴猶豫。然素有盜癖。殊難改過。今回被捕。已係第六十五回云。

# 情痴雪恨
## 以刀傷人

嘉義市南門町一丁目四十二番地李氏生妹。年二十一。去八日午後十一時頃。在嘉義南座前附近路上。被新竹郡關西庄北溪六六許錦來年二十四。持臺灣刀。砍於頭部數處。使負治療四週間之重傷。加害者於現場被捕。留置嘉義署究辦中。其傷害之原因。即加害者許錦來。與生妹數年情交。約同白頭。近因去舊而交新歡者。即嘉義郡中埔庄頂六人張阿明。是夜兩人携手。同入南座看戲。錦來偵知。遂往歸途傷之。以雪痴妬之恨云。

# 好蓄妾者戒

臺北市太平町三丁目郭氏女。年三十一。曾隨煙花上有母年七十。下有親生女年十二。於五年前。結識臺北市港町陳某。盟山誓海。願同白首。甘居側室。於是陳諒其情。於[illegible]記之處。築香巢以居之。自是之後。儼若夫婦。出入相隨。陳亦以終身可爲作侶。樂與周旋。女所要求。無不付之。是以相安九年於茲矣。不意昨年以來。陳遭不景氣之影響。所營事業皆失敗。以致用度。稍有不如前者。而女楊花水性。朝秦暮楚。是其慣習。遂於日前乘陳不在。席捲房內所有。及陳所買之養女琴仔年十六。一並帶去。現不知去向。陳託人各處搜查。尚未發見。現陳又病在床。無人看護。實可憐也。願世之好蓄妾者。引以爲龜鑑。

# 鎌子坑口祭祀公業
## 管理人訴豐原街長
### 謂其強制要求寄附

臺中州豐原郡豐原街鎌子坑口一七三番。祭祀公業林五十九祀。管理林祚水於去七日。托臺中山下律師。訴訟豐原街長岩下貫業。向臺中法廷。提出該公業管附申合書。管理人選任者取消請求[illegible]其內容。即前[illegible]長。利用職權。[illegible]爲招牌。召集[illegible]名。在郡[illegible]

## 新莊

### 厦門市長

[illegible]厦門市長。一行十一名之視察團。定來十二日到新莊視察業[illegible]時。同日正午受院長[illegible]。在同所開歡迎會。後赴臺北。

### 開礎商會

[illegible]時起。在組合內會議室。開事業進行最後[illegible]硑商。是日新莊林郡守。及臺北州勸業課商工係長。酒井屬等。亦皆出席。

## 人事

▲鹿港庶民組合書記黃信氏夙與同街施猷氏之令妹施氏梨花締婚。訂來十六日迎娶。

▲嘉義郡守江口幸市氏。九日午前七時五十分之列車。赴臺南州硑商事務。即日夕刻歸郡云。

▲宜蘭街方面委員黃來富氏之令尊黃北氏。以老病于去六日去世。享年五十有八。氏前曾爲宜蘭信用組合長。葬儀訂來十六日舉行。黃北氏生前遺言按一千圓。欲寄附社會事業云。

# 商況（十日）

## 米況

### 正米市況前場

▲二期蓬萊米

| 當限 | 中限 | 先限 |
|---|---|---|
| 九、八〇 | 不申 | 九、八七 |
| 八一 | | 八六 |
| 八二 | | 八七 |
| 八三 | | [illegible] |
| 一三車 | | 二五車 |

### 期米

▲二期丸糯米

| 十二月限 | 十二月十日限 | 十二月二十日限 |
|---|---|---|
| 寄 | 七五、〇一 | 六三 |
| 止 | 七四 | 五七 |
| 高 | 七五 | 六三 |
| 安 | 七四 | 五七 |
| | 七六車 | 二三車 |

| 一月限 | 一月二十日限 |
|---|---|
| 二〇、六〇 | [illegible] |
| 五九 | |
| 五八 | |
| 五七 | |
| 五六 | |
| 三九車 | |

### 大阪期米前場

| 節 | 當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 一 | 二九七一 | 二九五〇 | 二九五二 |
| 二 | 七二 | 五〇 | 五二 |
| 三 | 七一 | 五〇 | 五一 |
| 四 | 七〇 | 五〇 | 五〇 |
| 五 | 六五 | 四九 | 五〇 |

### 東京期米前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 六 | 六五 | 四九 |
| 七 | 六六 | 四九 |
| 八 | 六九 | 四八 |
| 九 | 六九 | 四九 |
| 十 | 七三 | 四九 |
| 寄 | 三〇二 | 二九八五 |
| 引 | 二〇 | 八四 |
| 高 | 三 | 八六 |
| 安 | 一九 | 八四 |

### 神戶期米前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 寄 | 二八六八 | 二八五〇 |
| 引 | 六七 | 四九 |
| 高 | 六八 | 五〇 |
| 安 | 六三 | 四六 |

## 株式

### 大阪短期前場

| 銘柄 | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 商船 | 五四、三〇 | 四、四〇 |
| 郵船 | 六六、九〇 | 六、八〇 |
| 日魯 | 六六、四〇 | — |
| 日糖 | 九八、六〇 | 八、七〇 |
| 日立 | 一一四、六〇 | — |
| 日産 | 一〇二、〇〇 | 二、四〇 |

### 大阪長期前場

| 銘柄 | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 日窒 | 七六、八〇 | 六、七〇 |
| 倉紡新 | 六六、九〇 | 七、四〇 |
| 倉紡 | 八四、六〇 | 五、二〇 |
| 帝人新 | 七三、七〇 | 四、二〇 |
| 帝人 | 一一八、九〇 | 九、六〇 |
| 東新 | 一三八、九〇 | 八、七〇 |
| 空素新 | 六五、五〇 | 五、八〇 |
| 淺野新 | 二五、一〇 | 五、〇〇 |
| 滿鐵 | — | 六〇、三〇 |
| 宇治電 | — | 四四、八〇 |
| 東電 | 五四、二〇 | 四三、八〇 |
| 大同 | 四三、八〇 | 三八、〇〇 |
| 東レ新 | 七一、四〇 | 一一、六〇 |
| 日レ | 七九、六〇 | 八〇、二〇 |
| 鐘紡 | 三二七、〇〇 | 七〇、二〇 |
| 鐘新 | 一八二、〇〇 | 二二、二〇 |
| 東洋紡 | 一六九、四〇 | 九〇、二〇 |
| 日毛 | 一一六、一〇 | 五八、〇〇 |
| 大株 | 七七、二〇 | 七二、〇〇 |
| 大新 | 六七、八〇 | 七、七〇 |
| 大株 | 七八、〇〇 | 八、五〇 |
| 大新 | 六八、五〇 | 〇、一〇 |
| 東新 | 一四〇、一〇 | 一、六〇 |
| 鐘紡 | 三二一、一〇 | 三、四〇 |
| 鐘新 | 一九三、五〇 | 二〇、五〇 |
| 帝人 | — | 五、二〇 |
| 帝人新 | 七四、七〇 | 七、七〇 |
| 日産 | 七七、七〇 | 二七、五〇 |
| 日糖 | 九八、一〇 | — |
| 同新 | 八一、〇〇 | 一、〇〇 |
| 同 | 五三、八〇 | — |
| 同新 | 一六、三〇 | 六、三〇 |

### 東京短期前場

| 銘柄 | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 東新 | 一三八、四〇 | 八、九〇 |
| 大新 | 六七、八〇 | 八、二〇 |
| 鐘紡 | 三二六、六〇 | 七、四〇 |
| 鐘新 | 一八二、四〇 | 二、九〇 |
| 帝人新 | 七四、二〇 | 四、五〇 |
| 東レ新 | 七一、二〇 | 一、九〇 |
| 日魯 | 六六、〇〇 | 一、二〇 |
| 日鐵新 | 六〇、五〇 | 七、〇〇 |
| 郵船 | — | 六、九〇 |
| 郵船新 | 二四、〇〇 | 七、六〇 |
| 三菱重 | 八七、一〇 | 六、四〇 |
| 日石 | 七六、一〇 | 四、五〇 |
| 日立 | 一一四、六〇 | 六、八〇 |
| 日產 | 七六、六〇 | 六、八〇 |
| 宇治電 | 四五、四〇 | 五、四〇 |
| 北炭新 | 五七、二〇 | 七、一〇 |
| 同新 | 四九、八〇 | 五〇、〇〇 |
| 日石 | 七七、一〇 | 七、一〇 |
| 同新 | 六八、〇〇 | 八、二〇 |
| 倉紡 | 八四、八〇 | — |
| 日新 | 八〇、八〇 | 〇、九〇 |
| 同レ | 三三、五〇 | 三、五〇 |
| 日新 | 六七、〇〇 | 七、〇〇 |
| 同製 | 二四、六〇 | 四、五〇 |
| 同新 | 六七、六〇 | 七、六〇 |
| 郵船 | 一一六、六〇 | 六、六〇 |
| 南新 | 五三、八〇 | 三、八〇 |
| 帝糖 | 七四、五〇 | — |
| 鹽糖 | 一一五、〇〇 | 六、三〇 |
| 同新 | 一一六、三〇 | — |
| 明糖 | 五三、八〇 | 一、〇〇 |
| 同新 | 八一、〇〇 | — |
| 日糖 | 九七、〇〇 | 五、七〇 |
| 日産新 | 七七、七〇 | 七、七〇 |
| 帝人新 | 七四、七〇 | 五、二〇 |

### 東京長期前場

| 銘柄 | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 日窒工 | 八三、四〇 | 三、二〇 |
| 鐘紡 | 一〇二、七〇 | 二、四〇 |
| 東電 | 五四、三〇 | — |
| 日電 | 五〇、〇〇 | 四、二〇 |
| 滿鐵新 | — | — |
| 北炭 | — | 四七、七〇 |
| 人肥 | 五六、二〇 | 七八、二〇 |
| 昭和肥 | — | 六、二〇 |
| 日糖新 | 七九、九〇 | 七四、〇〇 |
| 日曹 | 八一、七〇 | 八〇、五〇 |
| 麥酒新 | 三七、一〇 | 一一、六〇 |
| | | 七、二〇 |

### 東京短期取組喰合

| 銘柄 | 株數 | 賣方 | 買方 |
|---|---|---|---|
| 新東 | 三二、七九〇株 | 三六店 | 三三店 |
| 日產 | 一〇七、四〇株 | 三六店 | 三二店 |

### 東京長期前場

| 銘柄 | 寄 | 同新 |
|---|---|---|
| 富士紡 | 六〇、五〇 | 鐘紡新 一九四、一〇 |
| 日清紡 | 九八、三〇 | 同新 五八、六〇 |
| 帝人 | 一一九、六〇 | 東レ新 七二、一〇 |
| 東電 | 五四、八〇 | 同新 八〇、六〇 |
| 日糖 | 九五、六〇 | 臺糖新 五四、八〇 |
| 臺糖 | 五三、九〇 | 明糖一 一五、一〇 |
| 帝糖 | 七三、九〇 | 明糖一 一五、一〇 |
| 日鐵 | 一一七、五〇 | 同新 二七、五〇 |
| 日產 | 七七、九〇 | 同新 一四〇、四〇 |
| 東株 | 一三一、七〇 | 同新 二〇、五〇 |
| 郵船 | 六八、〇〇 | 同新 二〇、〇〇 |
| 石川島 | 九二、五〇 | 浦賀 七四、八〇 |
| 新潟 | 九六、一〇 | 三菱重 八七、二〇 |
| 日立 | 一一六、二〇 | 電工 七一、一〇 |
| 北炭 | 七九、一〇 | 同新 五六、七〇 |
| 九炭新 | 五三、九〇 | — |
| 磐城 | 五一、九〇 | 同新 二五、二〇 |
| 入山新 | 四五、九〇 | — |
| 三菱鑛 | 一一五、八〇 | 同新 八〇、三〇 |
| 鐵鋼 | 八九、〇〇 | 同新 五七、八〇 |
| 製鐵 | 九九、八〇 | 同新 五四、五〇 |
| 同工 | 八二、九〇 | 同新 五四、五〇 |
| 東拓 | 四五、八〇 | 同新 二二、九〇 |
| 秋木新 | 三三、一〇 | 帝麻 七〇、一〇 |
| 火災 | 一六、七〇 | 合油 七五、四〇 |
| 熱海 | 三五、九〇 | 東亞新 六九、七〇 |
| 麥酒 | 一〇五、〇〇 | 同新 三六、五〇 |
| 日魯 | 六七、二〇 | 同新 三三、五〇 |
| 淺野 | 四三、五〇 | 同新 二四、二〇 |
| 松竹 | 三九、九〇 | — |
| 滿鐵新 | 四八、一〇 | — |
| 地鐵 | 三二、九〇 | 同新 二八、〇〇 |
| 日石 | 七七、四〇 | 同新 五〇、四〇 |
| 北樺油 | 四五、二〇 | 同新 四四、七〇 |
| 人肥 | 五四、八〇 | 窒業 九三、〇〇 |
| 昭和肥 | 七五、八〇 | — |
| 鬼怒川 | 四五、〇〇 | 同新 一九、一〇 |
| 東邦 | 五五、九〇 | — |
| 大同 | 四四、〇〇 | 同新 一七、二〇 |

### 東京長期總取組

| 限 | 株數 |
|---|---|
| 當限 | 八七二、九八〇株 |
| 中限 | 七八一、五六〇株 |
| 先限 | 二一〇、七八〇株 |
| 合計 | 一、八六五、三二〇株 |

### 東京銀行實株

| 銘柄 | 寄 | 同新 |
|---|---|---|
| 日銀 | 五三八、〇〇 | 同新 三七七、〇〇 |
| 正金 | 二〇四、〇〇 | 同新 二〇〇、九〇 |
| 鮮銀 | 八〇、四〇 | 同新 七〇、八〇 |
| 臺銀 | 九三、六〇 | 同新 二三、八〇 |
| 勸銀 | 八六、三〇 | — |

### 紐育株式

スチール株 七五弗八分三
アナコンダ株 四九弗

## 公債

### 東京國債前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 第一四分利 | 一〇一、二五 | 一〇一、二五 |
| 第二四分利 | 一〇一、二五 | 一〇一、二五 |
| 第一五分利 | 一〇〇、四〇 | 一〇〇、四〇 |
| 第二五分利 | 一〇〇、七五 | 一〇〇、七五 |
| 第三五分利 | 一〇〇、七五 | 一〇〇、七五 |
| 米貨六分半利 | 三四九、〇〇 | 三四九、三〇 |
| 米貨五分半利 | 三四八、〇〇 | 三四八、三〇 |

## 爲替

### 外國爲替

米日爲替 二八弗五六仙
英日爲替 一志二片
米英クロス 四弗八九仙三二分三

### 神戶對外爲替

對米期近

## 金塊

### 外國金塊

倫敦現物 七磅〇一志〇九片
紐育現物 三五弗

## 銀塊

倫敦現物 二〇片一六分一
同 先物 二〇片一六分一
紐育現物 四五仙

### 大阪淸算

▲前場

| 節 | 一節 | 二節 | 三節 | 四節 |
|---|---|---|---|---|
| 十二月限 | 一二三七 | 一二三五 | 一二三八 | [illegible] |
| 一月限 | 四一 | 四一 | — | 四四 |
| 四月限 | 二〇八二 | — | — | — |
| 五月限 | 二〇九〇 | 二〇九〇 | 二〇九〇 | [illegible] |

新地白樸(A級)二〇圓五〇錢

### 大阪現物

三品(O.B.) 一四圓九〇錢
三品(M.O.) 一七圓三八錢
分糖(白) 二三圓六五錢
同(赤) 二二圓九〇錢
同(日) 二二圓九五錢

### 倫敦

十二月限 四志〇九片二分一
三月限 四志〇九片四分三
五月限 四志〇九片

### 紐育

一月限 二仙八四
三月限 二仙八二
五月限 二仙八五
七月限 二仙八七
實物 二仙一六分一五

## 砂糖

### 玖馬

十二月限 四、五〇
一月限 四五
三月限 四六

### 神戶豆粕

▲前場

| | 一節 | 二節 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 一弗二八仙 | 一弗二八仙八分一 |
| 同高級 | 一弗二八仙 | 一弗二八仙八分一 |
| 同安級 | 一弗二七仙 | 一弗二四仙八分一 |
| 五月限 | 一弗二〇仙 | — |
| 七月限 | — | — |

## 肥料

### シカゴ小麥

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 一弗二八仙 | 一弗二八仙 |
| 五月限 | 一弗二四仙 | — |
| 七月限 | 一弗二〇仙 | — |

### 對英期近

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| | 一志二片三二分一 | 一志二片三二分一 |
| 先物 | 一志二片三二分一 | 一志二片三二分一 |

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 對米期近 | 二八弗一六分九七 | 二八弗一六分九七 |
| 先物 | 二八弗八分五 | 二八弗八分五 |

## 絲況

### 大阪綿絲

印棉 三十七錢高
米棉 五十七錢高

### 大阪棉花

▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 二四八、六〇 | 二四八、九〇 |
| 六月限 | 二三四、九〇 | 二三五、五〇 |

### 大阪人絹

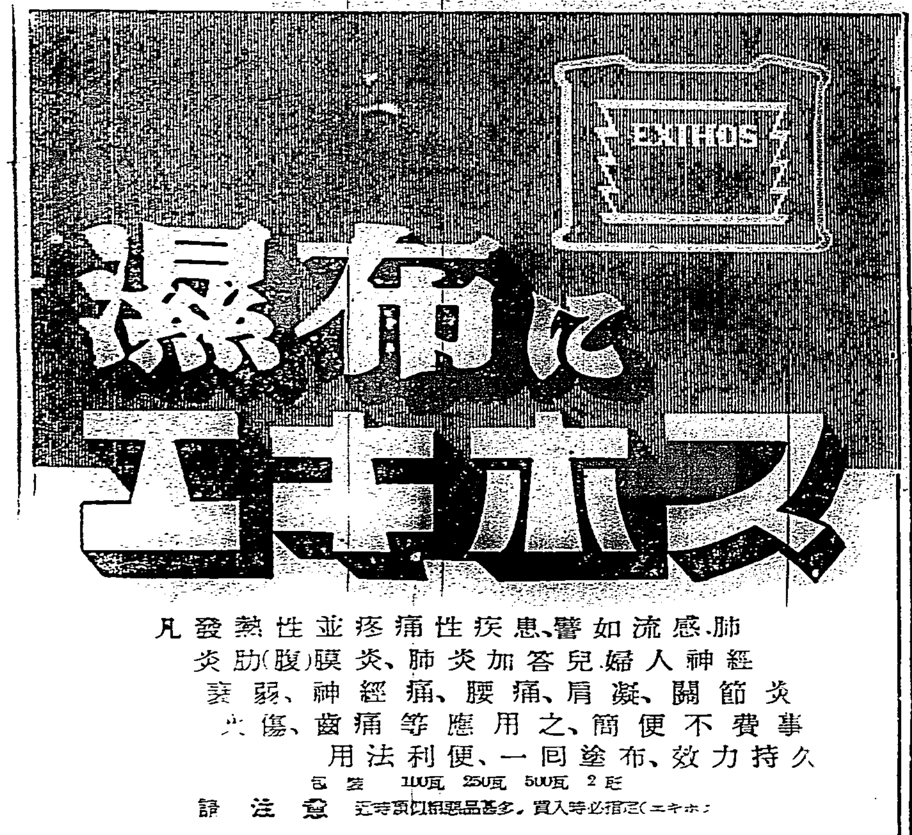
▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 六八、五〇 | 六八、五〇 |

### 橫濱生絲

▲前場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 十二月限 | 六六、四〇 | 六六、六〇 |
| 五月限 | 八三二、〇〇 | 八三二、〇〇 |



凡發熱性並疼痛性疾患、譬如流感、肺炎、肋(腹)膜炎、肺炎加答兒、婦人神經衰弱、神經痛、腰痛、肩凝、關節炎、火傷、齒痛等應用之、簡便不費事、用法利便、一回塗布、效力持久

包裝 100瓦 250瓦 500瓦 2[illegible]

請注意 近時類似粗惡品甚多、買入時必指定(エキホス)

發賣元 株式會社武田長兵衞商店 株式會社塩野義商店 製造元 二巴合名會社 大阪市東區道修町

A—13 ⑬

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人　佐々木
發行所　臺灣日日新報社　臺北市榮町四丁目

臺灣六法
定價金四圓也
送料參拾八錢
發行所　臺灣日日新報社商事課

# 五十年信用の一大集積　完成に迫る

## ―優良なる百科辭典は優良なる國民たる教養の一生の糧―

學界文界及び藝壇の最高權威を總動員して寄稿家實に一千名を遙に超越し、所載總項目十三萬項、總頁數一萬八百頁（本文一萬[illegible]頁 特輯其他[illegible]頁）、圖版一千八面（原色版・オフセット版・三色版・寫眞版・グラヴユア版等）、以上併せて一萬一千八百八頁（別卷を加へ一萬二千餘頁）。各頁を充實する活字八**ポイント**、六**ポイント**大小合せて三千二百字平均を越え、これを全十二卷の本文・特輯一萬七百十二頁に積算すれば累々三千四百二十七萬八千四百字に及ぶ。これこそ實にわが『**國民百科大辭典**』の厖大なる全貌である。この大事業を遂行するに當り、いかに多くの人力と時と費用とを要したかは重ねて架說を要せぬであらう。

曩に昭和九年三月、**冨山房創業五十周年記念事業**として、計畫の發表と同時に第一卷の刊行を見、爾後二箇月に一冊宛續刊、今や最終の**第十二卷及び別卷地圖**をあまして、來春早々全事業の完結を待つばかりである。

幸に發表以來、全日本讀書階級の人氣はこの一書に集中白熱、**普及部數一百萬冊**の豫想は正に的中し、最新にして最善、**內容・形式共に我國の模範的大百科辭典たる聲價を確立してこゝに空前の大賣行記錄を獲得し得たのである。**「かくのごとき大成功は全く協同事業として本辭典の充實に全幅の助力を與へられた一千餘名家の熱誠の賚たると共に、又、ひとへに冨山房五十年の信用に對する江湖海のごとき御同情、御支援の力に依るものであつて、眞に感激の極みである。

こゝに完成を前に、重ねて感謝の至誠を表し、今後この辭典の層一層多方面我國社會の各讀書層に普及頒讀され、眞に名實ともに、「**わが國民の大百科**」たることを期待してやまない。」

現品書店にあり

[redacted]

第一卷よりの新御申込に應ず

# 冨山房　國民百科大辭典

全十二卷・別卷地圖

## 第十一卷來る十日より配本

第十二卷一月出來・別卷地圖二月出來

待望の別卷（日本及世界大地圖帖）いよいよ新春早々出來!!

冨山房五十年記念　短期特賣

□特價各五圓・（全十二卷及別卷地圖揃）特價六十五圓□

□定價各卷七圓・背皮天金□
□送料各卷・內地・四五・領土・七五□

分拂便法・月二圓五十錢宛（以上揃）

但し現品は毎卷全額拂込の上にて配本

東京神田　冨山房
振替東京五〇・電神田二二七一八

---

## 大阪商船出帆（臺灣）

●基隆出帆

神戸門司行　蓬萊丸 / 瑞穗丸 / 高雄丸 十二月[illegible]
福州上海行　長沙丸 / 盛京丸 十二月[illegible]
厦門・汕頭・香港行　香港丸 / 廣東丸 十二月[illegible]
福州厦門行　大球丸 十二月[illegible]
鹿兒島、長崎、博多、北鮮行　武昌丸 / 河南丸 十二月[illegible]
大連天津行　△大華丸 十二月十四日
沖繩行　開城丸 十二月[illegible]
蘇澳、花蓮港、新港、臺東行　めなど丸 / でりい丸 十二月[illegible]
但シでりい丸新港不寄港
高雄・厦門・比律賓行　[illegible]丸 / かんちす丸
但シかんちす丸、厦門不寄港
西貢盤谷行△上海丸 十二月[illegible]
タワオ爪哇行　パンドン丸 十二月[illegible]
（南洋海運）

●高雄出帆

馬公行　壹岐丸（毎奇數日前十時發）
厦門、汕頭、香港、廣東行　福建丸 十二月[illegible]
東京直行△海平丸 十二月[illegible]
其他船便多數あり　臺北電二八五〇

## 近海郵船　基隆出帆

門司神戸行
朝日丸　十二月十一日後四時半發
大和丸　十二月十六日後四時半發
吉野丸　十二月廿一日後四時半發
上海內地行
白山丸　一月二日午前九時發
大連仁川行
岩手丸　十二月廿二日正午
香港歐洲行
宮崎丸　一月十三日後四時發

## 辰馬汽船出帆

◎神戸大阪行
宮殿丸　十二月十一日　基隆發

## 大連汽船　基隆出帆

大連直行
山西丸　十二月十八日後五時發
山東丸　十二月二十五日九時發
代理店　丸一組　[illegible]

---

# 鈴江特許法律事務所

東京市小石川區江戸川町壹
電話小石川[illegible]

臺灣の各位には種々便宜を圖ります

所主・東京市囑託・弁理士　鈴江近太郎
文學士 理學士　朝日成雄
弁護士　鈴江一平
弁護士 理學士　雨宮[illegible]
元裁判官　寺西[illegible]
法學士　[illegible]
技師工學士　梅村[illegible]
東京工業大學出身　[illegible]

---

# 石鹸讀本 12

ヒフのためなら、永もちをのぞむのはいけません。石のやうな石鹸がヒフにいい譯はありません。

御園石鹸

---

## 好評の新版再版

# 新發賣

近藤彌一著

## 改訂新裝　最新ゴルフ術

菊判三百五十頁特製函入美本　全卷アート・ペーパー寫眞版　定價二圓五十錢　送料廿二錢

英米一流選手の理想的フォームの寫眞に解說した初心者上達の唯一の手引

―本書の目次―

初心者の常識―ゴルフの初心者へ―如何に上達すべきか―準備練習について―クラブの選擇と注意―[illegible]

## ゴルフハンドブック

最新ゴルフ必携　定價金一圓　送料六錢

[illegible]

新刊

## 水戸烈公と反射爐

[illegible]

再版

## 中南米随筆　あちらこちら物語

[illegible]

圖書目錄進呈
東京市神田區錦町一ノ五
誠文堂新光社
振替口座東京二六九四番
電話神田代表二一二六番

---

タバコのみの
歯磨スモカ

開いた口が塞がらぬ　こんなに白くなるとは呆れたスモカだ！

煙草化粧品 藥店ニアリ
定價十五錢

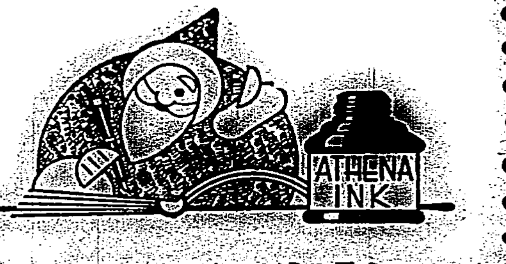
836

---

日本のインキを代表する

# アテナインキ

サンタクロオスも
アテナがひいき



最寄の文具店でお求め下さい

---

KK-2

# 若返り美養素

たゞ肌の表面だけ清掃するのでなくクラフカテイ洗粉は生地深く獨特な科學的な若返り美容效果を與へる美養素です。從つていくら回數多くお用ひになつても決して肌アレのすることなく却つて一層血色をよくし肌理は自ら整つてくるまさに劃期的な洗粉と大好評です

## 誇るべき此の特長！

❶クラフカテイ洗粉には絶對に刺戟性なく柔軟な皮膚の洗拭として申し分なく、お子達の柔肌でさへアレません

❷軟水は勿論のこと硬水でもよく美養素としての清掃、滋肌の作用を發揮いたします。

❸アルカリ性なく純粹原料の效果によつて洗ふに用ひます。普通洗料以上に效果的だこと、ご常用者が激増いたしました。

❹布袋に入つてゐますから大變使用に便利で幾度まで何回もご使用出來て經濟的です。

❺ご使用後も優雅な芳香は永くお肌に薫り、その爽快感はクラフカテイ洗粉獨特のものです。

## クラフカテイ洗粉

# 砂糖關稅問題の歸趨

## 國策上引下は再考餘地あり

一

砂糖消費稅の改正案は旣に大藏省にて決定しその引上率は各種糖により多少異るも平均二割四分の引上げとなつて居り中にも需要最も多き第二種中双糖の稅率が現行の第二種中双糖の稅率に比し五倍に近い大幅引上げとなつてゐる點からして右改正案實施の曉、砂糖消費增進の勢が幾らか停頓するとしても政府の稅收が少くとも二千万円以上の增加を告げること疑なく、それにより明年度以降大膨脹する國家の財政に多少なりとも寄與する事が出來るといふものである。問題は砂糖關稅を据置にするか、多少とも引下げるかといふ點であり之に就ては內地側を代表する大藏省と台灣を代表する總督府の意見必らずしも一致せず屢々大藏省內の關稅評議會で審議され情勢は何うやら据置に傾いたやうであるが、我が總督府當局が据置を主張するに對し大藏省內の一部に尙引下論者があるので未だ据置か引下か正式決定に至らない模樣である。

二

所謂砂糖關稅引下論の根據は金輸再禁止以來爲替相場の下落と共に物價は一齊に昂騰し中にも砂糖は關稅附加稅の賦課により一層その價位を高め各製糖會社は過去四年間巨大の利益を收受しその反面に國民は高い砂糖を嘗めさせられてゐる、これ尙忍ぶべしとするも明年度より消費稅が改正案通り引上げられんかさなきだに高い砂糖は一層高いものになり國民生活に多大の脅威となるのであるから宜しく消費稅引上げの代りに關稅を引下げ糖價の昂騰を抑止し國民の負担を增加することなく寧ろ輕減すべきであるといふのである。

三

之に對し据置を主張する論據は近年米價高の爲め台灣にかける甘蔗買收價格は値上げに次ぐに値上げを以てし一般物價高と相俟つて砂糖生產費は漸次增嵩する傾向にあり、然るに一方外糖事情を見れば爪哇糖は眉貨の切下げに依り對外競爭力を增大しその販路回復と相俟つて產糖額を增加し邦糖の脅威となつて居り、今若し關稅を引下げんか爪哇糖の侵入を誘導し我が糖業に甚大なる打擊を與ふることになる、加之消費稅の改正により現在の色相十八號未滿の中双糖が二十二號未滿の中双糖に變れば從來爪哇糖に對して一円方の格差を付しそれだけ事實上恩惠を受けてゐた我が台灣糖が茲に全くその格差を失ひ市場に於て爪哇糖と大差なき待遇を受けることになるから關稅を引下げなくとも引下げたと同樣の結果を見るだらうといふにある。

四

思ふに砂糖消費[illegible]に對し糖價の不振を招來し延て我地白糖の下落を誘導することによつて第三種中双糖の市價を牽制し結局消費稅引上げ額の半分以上は糖業者にて負担する結果となり消費者の負担加重は顯著したほどでない事も明かに發見し得るところである、これは關稅引下げの論據を打消し得る有力なる情勢である。又關稅の引下げは台灣糖業の立場としても可なり苦痛とする所であるが、台灣よりも後身で比較的生產費の高い北海道、樺太の甜菜糖業や青洋種、沖繩の甘蔗糖業が蒙る打擊は恐らく台灣よりも甚大であらうと考へられる。

五

夫は兎に角非常時日本の國策上から云へば糖業者の使命は唯だ砂糖を造つて之を內外國へ移輸出するのみではない、進んで無水酒精の大量生產を圖り出來得れば副產物バガスを以て製紙用、將た人絹用パルプの製造に乘出し輸入防遏に寄與する所がなければならない殊に液體燃料として必要缺く可らざる無水酒精生產といふ新使命を負はされたる糖業者は年額六十万石の無水酒精を生產する爲めに現在蔗園約十二万甲の外に新に二万甲以上の蔗園を增加しなければならずそれを奬勵するには甘蔗代の引上げを必要とする事情にあり卽ち糖業者としては國策の爲めに犧牲を拂ふことにもなるのであるから今茲に關稅を引下げ糖業發達の勢を鈍らすことはその新使命からして得策でなく確に再考の餘地あるものと云はねばならない。吾人は此の際糖業の基礎を強固にしその發達を助長させると共にその收得する利益を以て國策に貢獻させ、過般糖業各社が國防費に巨額の獻金を決定した如く宜しく先づ彼等に儲けさせ然る後それを國家社會の爲め有意義に散じさせることが得策ではないかと考へ砂糖關稅引下げは此の場合少くとも時期尙早であると斷ぜざるを得ぬ。

---

# 排日不祥事件も支那解決を避ける

## 對支方策愈よ積極化

【東京十日發】日支交渉は去る三日の川越、張兩氏第八次會談で事實上終熄し引續き須磨、高兩氏の間で各地に頻發せる排日テロ事件の處置につき協議する事になつてゐたが九日外務省に達した公電に依ると支那側はテロ事件善後措置についても言を左右にして解決を遁り何等局面打開の誠意がないので遂に細目交渉すら打切るの已むなき情勢に逢着、日支關係の前途は益々憂色を濃くするに至つた、卽ち九日の須磨總領事、高亞洲司長會談では旣に意見一致した成都、北海兩事件解決案についても其の全部を否認するを遁る如き態度を示し更に漢口、上海等の事件については全く責任なきが如き態度に出で交渉に應じないので帝國政府としては支那側の態度が斯くある以上交渉に依る日支關係の円滿調整は望み得ず茲に對支方針を一轉し十月外務當局が闡明した方針に從ひ在支權益と邦人の生命財產保護の爲積極的措置を講ずるの已むなき事態に立ち至るべく日支關係の推移は益々重大[illegible]

---

# 政民の態度硬化、

## 政府、懇談會開催か

【東京十日發】政府は十日對支交渉經過並に帝國の方針をも附言國民の支持を要望する重大發表を爲したが、政民兩黨の態度は最近愈々硬化し遂には有田外相、廣田首相の責任を追及すべしとの硬論まで現はれんとするに至り政友會では去る八月安藤幹事長が廣田、有田兩相を歷訪し警告を發すると共に今後の外交方針につき忌憚なき意見を交換したが廣田首相としても政府の外交政策に對する誤解一掃の見地からこの種會見は大いに歡迎するところで今後更に政黨貴族院方面で希望があれば何時でも懇談を行ふ用意ありと爲し場合に依つては政府側より進んで貴族院、政黨の代表者を招き外交懇談會を開き外交の將來に對する不安一掃を期せ[illegible]模樣である

---

# “議會を待たず”

## 政友會對策を協議

【東京十日發】政友會は十日午後二時三十分總務會に引續き幹部會を開き若宮總務より中國、四國大會につき報告、次で安藤幹事長より埼玉縣選出民政黨代議士山崎利一氏の失格で政友の門田新松氏が繰上げ當選となる筈であると報告し、次で廣田首相、有田外相を訪問した件につき

日支交渉は全然失敗に歸し行詰つて居り、今後益々重大化の形勢にあり、議會を待たずして黨として何等かの對策を講ずる必要があると思ふから西下中の各幹部が歸京の上臨時に總務會を開いて緊急協議を行はねばならぬと思ふ

と語り、提案通り決定同[illegible]時[illegible]分散會した

---

# 須磨、高兩氏の第二次折衝

## 意見なほ一致せ[illegible]

【南京九日發同盟】須磨總領事、高宗武亞洲司長兩氏[illegible]九日午後三時より行はれ、前回に引續き成都事件その他の不祥事件に關し交渉を行つたが兩氏の意見未だ一致を見るに至らず、須磨總領事は川越大使に高宗武氏は張群外交部長に夫々報告、指示を求めた上十三日中に再開するに決定し午後四時三十分會談を終へた

---

# 財產法は外地にも準用

## 大藏當局の意向

【東京九日發本社支局特電】大藏省では財產法案の具體案を得たので法人財產に對しては十二年度より個人財產に對しては十三年度より夫々實施する筈であるが右は內地のみならず之を外地にも施行するや否やについては目下拓務省に於て朝鮮、台灣その他外地當局の意向を聽しつつあるが結局外地に於ても內地法に準じて一齊に實施することとなる模樣である

---

# 日支交渉の眞相

## 外務省から公表

【東京[illegible]】[illegible]

---

# 御退位の宣布下らん

## 十日上下兩院に對して

【ロンドン十日發同盟】ボールドウイン英國首相は十日午後三時三十分過ぎ下院に出席、英國皇帝陛下の御退位につき說明するが、同時に上院に於ても國璽尙書ハリファックス卿が政府を代表して同樣說明する豫定である、又同時に上院に下院議長を招致エドワード八世陛下御退位の宣布が兩院に下される段取りである、次で御退位確認法案が兩院に提出される次第であるが法案は一七〇一年の帝位繼承法に基づきエドワード八世御退位に依り皇位が空位となり皇位繼承の順位がエドワード八世の後繼承の第一位弟ヨーク公殿下の後に移る旨を宣言すると見られる、エドワード八世には公式には宣布直前御退位の詔書に御署名遊ばされる形式であるが確認法案が兩院を通過するまでは形式上エドワード八世は依然帝位に留まらせられる譯である、而して確認法案は卽日第一讀會を通過十一日には完全に成立する見込みであるが法案成立と共にヨーク公殿下が御踐祚遊ばされる豫定である、自治領も同時に確認法案を可決する筈、新帝の御稱號はジョージ六世か乃至アルバート一世かの兩者の中から御決定されるが後者は國民に御親しみなくジョージ六世と御呼び申上げる事に決定したと見られる

---

# 御三方御懇談

## メリー陛下はそれとなく

## おわかれのお言葉

【ロンドン十日發同盟】英國皇帝エドワード八世陛下には御退位を前に九日午後二時過ぎ御微行にてベルヴエディア離宮裏門から出でさせられウインザー・グレート・パークのロイヤル・ロッヂに入らせられた、御母君メリー皇太后陛下、皇弟ヨーク公殿下も旣に御到着、御三方は午後三時三十分から約三十分間全く餘人を遠ざけさせられ御仲も睦まじく御懇談遊ばされたと拜聞する、殊に御母君陛下には連日の御苦惱で幾分御窶れの御樣子であつたがエドワード八世陛下が愈々御退位と御決定すれば恐らく暫らくは御母子御談の御機會がなくなるのでそれとなく御別れの御言葉を述べられた御樣子である、終つて八世陛下は離宮に裏門より御歸還遊ばされたがメリー皇太后陛下、ヨーク公殿下には表門から離宮に入らせられ[illegible]

---

# 空路カンヌへ

## 御急行の御準備

## 御荷物も運び出さる

【フオート・ベルヴエディア十日發同盟】エドワード八世陛下は御退位とともにコーンウオール公殿下として同公領の收入を受けさせられると見られるが御決定とともに空路カンヌへ御急行遊ばされる御意向と言はれ既に御用飛行機が出發の準備を整へてゐる、尙九日午後一時過ぎから多量の荷物が是等荷物車で離宮からロンドンへ運び出された

---

# 屏東を視察　高雄に入る

## 元氣潑剌たる總督

【[illegible]】[illegible]十日午前八時四十分東港發、日本晴れの[illegible]を縫つて[illegible]十時半潮州[illegible]

東市府議員等の案內で屏東に向ひ飛行聯隊長以下官公衙職員、學校生徒兒童、青訓、青年團、在鄕軍人、愛國婦人會員等多數の出迎裡に勇ましく戰鬪機が空中に舞ふ

[illegible]東郡屏東市に着いた小林總督は例の通り上機嫌で出迎への官民に一々會釋し乍ら阿緱神社に正式參拜、記念植樹を爲し郡屋では今度の旅行で得た蕃人に關する豐富な知識で種々の彫刻や蕃人の使用品等を研究的な態度で入念に見、屏東製糖會社を經て製糖會社に到り、平山專務の案內で臨竹を拜觀後九日から作業を開始した許りの工場內に足を入れ何度に係る場內を平山專務の說明を聽き乍ら甘蔗の搬面作業から白糖になる迄の操作を熱心に參觀した、同所で晝食後第三飛行聯隊司令部飛行聯隊を訪問、續いて崇蘭陸場に向ひ鳥居聯部部長の案內で見事に育つた甘蔗の刈取や植付け施肥作業等を視察し市役所に於て宗原市尹の概況報告を受け、官民多數見送りの裡に二時四十分屏東驛發四時二十四分高雄驛着直ちに高雄神社に參拜して一日の日程を滯りなく[illegible]山館に入つた

---

# 高率關稅是正

## 支那財政部

[illegible]

---

# 在成都領事館撤廢交渉を開始

## 國民政府[illegible]

【東京十日發本社特電】[illegible]

---

# ケソン大統領香港に到着

## 宋子文氏と會見せん

【香港十日發同盟】比島大統領ケソン氏は九日午前マニラより香港に到着したがケソン大統領は[illegible]當地に在る宋子文氏と會見し

一、比島、支那兩國間の關稅協定

一、比島に於ける華僑の[illegible]

等に就き重要[illegible]せられる

---

# 臺灣の酒精糖聯から購買

## 新式燒酎會社は合併

【東京十日發】燒酎は今回の酒稅專賣法の制定に伴ひ販賣專賣を行ふことに決定したが、大藏省專賣局では之を機會に新式燒酎製造業者二十三社を合併して新會社を設立し內地における唯一の特別酒稅元賣捌人に指定することとなつた卽ち現在燒酎生產額五十四万一千石中新式蒸溜法に依るもの三十[illegible]万八千石、粕取その他の旧式法に依るもの十八万三千石であるが右の新式會社を合併すると同時に[illegible]に達する小規模な旧式製造業者は漸次整理する方針である。[illegible]造を命ずる筈で

一、買上燒酎の酒精含有度に[illegible]を標準とす

一、台灣及び南洋より移入する酒精は台灣總督府、南洋廳を經由せず台灣では糖業聯合會より直接買入する

一、燒酎人の販賣價格は甲類燒酎のみならず一斗壜の小賣價格まで專賣局において決定する

一、燒酎專賣に依る益金は初年度一千百万円、平年度二千百万円であるが右は現在の燒酎稅二千四百万円に今回の稅制改正に依る增稅價格を加へた分で[illegible]

---

た[illegible]、大藏省預金部の分に滿洲國と交渉の結果四千五百万円と決定した、尙預金部は資金運用規則により外國の證券については國債の應募又は買入れ以外の貸付又は投資が出來ない事となつて居るので滿洲國をして滿洲國債を發行せしめ之が總額應募を爲し滿洲國より滿洲國興銀に右資金を融通する形式を執る事となつた、尙利率は四分八厘である

---

# 顧問官の補充

## 候補者を再選定

【東京十日發】政府は樞密院顧問官四名中一名を補充する事に決し去月十日候補者を擧げ廣田首相と平沼議長との間に屢々協議を行つてゐるがその候補者に對し樞府側に不滿あり兩者の意見一致せざる爲政府は新たに候補者を選定折衝を重ね成るべく年內に解決したい意向である

---

# 上旬貿易

【東京十日發】大藏省發表十二月上旬我が對外貿易概況は左の如し（單位千円）

| | 本旬 | 前旬 |
|---|---|---|
| 輸出 | 八〇、六一六 | 六三、七三三 |
| 輸入 | 八五、八三〇 | 六七、五八一 |
| 合計 | 一六六、四四六 | 一三一、三一四 |
| 入超 | 五、二一四 | 三、八四八 |
| 一月以降累計入超 | 三五九、八二三 | 三五四、六〇九 |

上旬貿易は台灣出報未着の爲これを含まず

（註）本旬より大藏省發表形式は前年同期の代りに前旬とする事となつた

---

# 商工組合中央金庫

## 貸付利率を認可

【東京十日發本社特電】大藏省では十日から開業した商工組合中央金庫の第一事業年度の貸付利率最高步合を左の如く認可した

一、定期貸付、證書貸付、年五分七厘以內、手形貸付同上

一、割賦貸付、年五分七厘以內

一、手形割引步合、日步一錢五厘以內

一、當座貸越、一錢七厘以內

一、短期貸付、年五分七厘以內

---

# 中小漁船の災害救濟

## 保險法案等を立案

【東京十日發本社特電】毎年全國を通して莫大な損害に上る漁船漁具の災害に對しては從來大型漁船では共濟組合が設けられ又保險を取扱はれたが一般中小漁船については全然災害救濟施設が講ぜられなかつたので農林省では國庫[illegible]明年度より初年度約十三[illegible]を計上して漁船保險[illegible]度を實施する事にし目下漁船保險法案及び漁船再保險特別會計法案の立案を急いでゐる、同制度は本年度[illegible]新規施設として漁村[illegible]にも大いに寄與するものと期待されてゐる

---

[illegible]々具體化するに當つて民間の造船海運關係の團體でも何等かの組織整備を行ひ積極的に活動するの必要に迫られてゐるが目下造船界方面では現在業者の自主的協定機關となつてゐる造船聯合會を社團法人とする事、又造船界と海運界の提携機關たる船舶改善協會をも同じく社團法人に改造せんとして居る、特に船舶改善施設の本年度打切りとともに早晩改正すべき事情にあるのでその改組による構成如何は今後の業界に寄與する事は多大なりと見られる

---

## 人事

▲木幡海軍大佐（元馬公要港部參謀）十一日朝日丸にて横須賀へ赴任

▲宮原海軍中佐（元鳳山無線電信所長）十日來北（吾妻）十一日朝日丸にて佐世保へ赴任

▲辻海軍大佐▲山川海軍大佐▲中島海軍大尉十日來北（日之丸館）

▲キヤトコウスキー氏（ハルビン駐箚波蘭國領事）▲クリピルスキー氏（波蘭國東京公使館附武官）▲ヤンター氏（波蘭時報東京駐在記者）九日花蓮港より來北（鐵道ホテル）十日夜行にて南部へ

▲神光次郎氏（臺灣興業取締役）十日內地より歸台（吾妻）

▲李時森氏（厦門市長）外、名九日南部より歸北碇泊中に往復（鐵道ホテル）十二日香港丸にて厦門に歸る

▲山中佐太郎氏（商銀專務）十五日內地より歸台の由

▲波多野岩次郎氏（賀田組重役）十日來台（鐵道ホテル）

▲星一氏（星製藥會社長）九日東部より來北（鐵道ホテル）

▲梅野清太氏　九日來北

▲飯國貞市氏（日華製油製造技師）十日來北（日之丸館）

▲大倉三郎氏（京都帝大技師）九日來北（日之丸館）

▲高木拾郎氏（台灣製氷同業組合副組合長）十日來北（日之丸館）

▲阿部習義氏（大阪商船厦門出張所長）九日來台（鐵道ホテル）

▲大西文一（台灣拓殖業務部企業課長）十日來台（日之丸館）

▲菅原裕氏（東京辯護士）十一日の船にて歸京するが台北より基隆迄自動車

---

商業登記公告

●株式會社（設立）　商號臺北土地建物株式會社　本店臺北市大安字十二甲參〇九番地　目的一、土地建物賣買及其仲介二、土地建物賃貸借三、土地建物擔保貸付四、住宅建築五、建築設計委託調製六、其他右ニ附隨スル一切ノ事業　設立ノ年月日昭和拾壹年拾壹月貳拾壹日　資本ノ總額金貳拾五萬圓　壹株ノ株金額金五拾圓　各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢　公告ヲ爲ス方法本店店頭ニ掲示ス　取締役ノ氏名住所臺北市明石町貳丁目壹番地平川千代藏　臺北市大安字十二甲參壹六番地鈴木跣二　臺北市本町壹丁目拾四番地荻村吉[illegible]　臺北市榮町貳丁目參番地本田岩市[illegible]　代表スヘキ取締役ノ氏名平川千代藏　監査役ノ氏名住所臺北市本町貳丁目貳番地松原作藏　臺北市京町貳丁目七番地川本秀助　存立ノ時期設立ノ日ヨリ滿參拾箇年

●臺灣製氷合資株式會社（變更）[illegible]

●株式會社[illegible]

[illegible]

拾壹年拾壹月貳拾九日社員[illegible]氏兩名ハ持分全部ヲ左者ニ讓渡シ退社　左者同日入社ス　出資金壹千圓　臺北州文山郡新店庄直潭字十份頭六九番地　鄭金土　同日代表社員[illegible]鄭[illegible]辭任シ鄭金土代表社員ニ就任

●臺灣製莚株式會社（變更）　監查役烏居第藏昭和拾壹年拾壹月貳拾八日任期滿了重任

右昭和拾壹年拾貳月九日登記

臺北地方法院

季節料理　御注文に應じます

鯛ちり　寄せ鍋　スキ燒

臺北市元園町

電話三三五番

竹巴

御宴會特に勉強

工事入札公告

一、中央研究所恒春熱帶植物殖育支所庁舍及官舍新築工事

十二月廿一日午前十一時開札甲入札

執行詳細ハ十二月十一日府報參照

總督官房會計課

解剖體祭

明治三十二年元臺北醫學專門學校創立以來學術研究資料トシテ遺體ヲ提供セラレタル諸氏ノ靈ヲ弔ブ爲來ル十二月十二日午後一時ヨリ臺北市東門町曹洞宗別院ニ於テ解剖體祭施行相營候間御遺族ノ方々ハ御參拜被下度御通知ニ代ヘ此段廣告候也

昭和十一年十二月十一日

臺北帝國大學醫學部

同附屬醫學專門部

主事事務取扱　三田定則

秋本の歳末大賣出し

福引景品付

御贈答用に、御正月用に、實用的と高尙な……

中綿のよい・仕立の入念な……

座蒲團とテーブル掛を

毛布、絹綿蒲團、羽根蒲團

膝掛、クツション豐富荷揃

榮町三　秋本蒲團店

電貳四貳八

歳暮景品券付大賣出し

薄一端、花臺、床置物各種

碁、將棋セット特價提供

新年御座敷用品百般

本店共通商品券御利用下さい……

臺北市榮町二丁目

國盛進商行茶舖

電話二五七四番

小兒科　信生堂醫院

臺北市末廣町二ノ三　電話三五五六番

（病室完備入院隨時）森田豐子

歳末御贈答に

用途廣汎なる

㊑商品券

臺南市　ハヤシ百貨店

# 無水酒精と臺灣の重要性

## 國策協力方を望む

### 來臺中の井上拓務技師談

我國に於ける無水酒精の問題は隨分久しい前からの問題で、特に石油資源に乏しい關係上代用燃料政策上漸次識者の注意を喚起し、かつて昭和八年政府に於ては各省聯合の液體燃料問題協議會に於て一つの事項として研究したのであつた▲**當時糖業界**に於ては多大の犠牲を賭して之が處分について種々研究せられ、甘蔗より無水酒精を製造するのは一つは石油資源の乏しい本邦としては他に求め得ざる代用資源であるとし、一つは台灣糖業の經營の基礎を強固ならしめる一方策であるとして種々研究せられたのであつた。而して當時は無水酒精の製造に就ては我國各方面に於て經驗がなく勿論製造原價も殆ど見るべきものがなく、從つて**生産計畫も**建て得られなかつた、此の時より我國に於ける斯業の速かに發達せむ事を希望して居つた。越えて昭和九年偶々日蘭會商が開始せらるゝや和蘭政府は本邦に對し多量の砂糖購入方を申込んで來たので、此の時も餘分の砂糖の消費するに就ては他に方法は見當らない、即ち無水酒精として燃料に消費するのが最もよいと考へられたが之を外國と協定致して一定量の消費を約束すると云ふ事は未だ我國無水酒精工業の上から引受け兼ねたのである、此の時も砂糖の主たる生産地なる**臺灣として**は此の問題に一指針を與ふべき責任があると考へたのであつた、かくて今回遂に此の糖業試驗所に無水酒精工場が設立せらるゝに至つたのである。然るに其の後我國燃料問題は國際情勢の推移と共に一日も遷延を許さざる事情に立ち至つたので愈々無水酒精の強制混用を決し石炭の液化低温乾餾又は石油の合成等の燃料國策と共に愈々之が實現にまい進する事となつたのである。**無水酒精は**一應の計畫として台灣より内地に昭和十二年度以降八ヶ年を期して六十万石を供給すると云ふので、年々增產して第八年度にガソリンに對して二〇%の混用に要する無水酒精を生產しようとするものである、台灣にお願ひするのは内地は台灣より少なくとも内地生產費と同じ位の價格で政府に購入し得と云ふ、即ち運賃をかけて内地に運び其の經費の合計が**内地專賣局**の生產費と同等もしくは夫れ以下なるを希望する、謂ひ代へれば内地は自分の所で生產する無水酒精より高い物を台灣に要望して居らないのである御承知の様にガソリンの市價と比して無水酒精の價段が高ければ高い程此の強制混用の制度は基礎が固まらないのであるから、此の無水酒精の**混用制度の**確立には最も有力な要素は成可く安い無水酒精を相當多量に確實に供給する事である、かかる義務を負ひ得る資格あるものは我台灣を措いて他に今の處無いので我國策遂行に當つて台灣の重用なる地位をよく認識して願ひたいのである　翻つて台灣自身の立場より見ますと一石三十五円と見ても年々二千四、五百万円からの無水酒精を生產する工業が新に興る、而も本島產の原料を使用するもので本島の工業化の一つの近道ではないかと思はれるのである。而し之が實現に當つては原料は何によるか如何に安く生產するか、製造の方法は何式によるか、經營機構はどうするか等幾多の研究問題があるので要するに品質のよいものを如何に安く確實に供給することになり、此の機會に於て有力なる關係各位の國策に順應せんとする自發的御協力を切に御願ひして已まない。

---

# 躍進驚くべき 滿洲國の產金計畫

## 產金會社中心に積極策を樹て

## 年產五億圓（國幣）を目論む

【新京八日安井特派員發】滿洲國に於ける採金事業は最近飛躍的な躍進振りを示し、滿洲產金會社の事業成績によれば康德元年は六月より十二月迄の產金は二百五十五万七千五百五十九円、同二年には三百六十七万八百四十八円、三年には十月迄に八百万円（一年には一千万円產金の豫定）であり年々三倍方の累增を示してゐる、產金會社ではその發展振りに鑑み明康德四年度以降五ケ年計畫を以て二億円の產金を得べく準備中である同五ケ年計畫の事業完成期たる康德八年迄には全國產金額は四億乃至五億に達する見込みである、五ケ年計畫の大綱左の通り

一、採金計畫

康德四年度　千五百万円
同　五年度　二千二百万円
同　六年度　三千六百万円
同　七年度　五千七百万円
同　八年度　八千三百万円

一、實施方法は探鑛調査の決定、企業の合理化、企業の指導援助採金船の增設、採金方法の改良及び機械化

尚滿洲國の第一目標として明四年度以降國內產業の全面的開發に乘出すことゝなつてをり、產業部門の興隆と滿洲國行政費の增大を見るべき前途を控へ通貨膨脹に對する正貨の基を確保する上に產金事業の發展如何は多大の期待が懸けられてゐる

---

# 新赤糖出廻る

## 聯合會協定値は十二圓以上

## 移出は產額の三割に決定

今期の赤糖工場は新式製糖より遅れて作業に着手し黃再壽氏の經營する高雄州岡山郡の大岡山改良糖廍は十一月廿九日、蓬萊興業の糖廍は十二月三日より煙を揚げたが南中部には四、五日前から新赤糖が出廻り台北地方にも二、三日前から弗々出廻つて來た、出來値は中南部各驛渡税込十二円、北部渡十二円十錢である、赤糖聯合會では新赤糖を十二円以上、旧糖を十一円以上に販賣するやう協定してゐるが、目下冬至前とて赤糖は相當賣行あり分蜜糖の十七円台と五円開きなら餘り高くもないといふ人氣である、因に今期の赤糖產額は約三十五万担の見込で此の內三割約十万五千担を內地へ移出することに申合せが出來てゐる

---

# 大阪糖取

## 十一月限受渡

【大阪十日發本社特電】大阪砂糖取引所十一月限受渡品中爪哇糖に對する審査の結果は九日左の通り決定したが東京の審査に比し良好であつた檢查枚數百十九枚の中百枚は品いたみ斤量不足の爲め一錢から六錢の値引にて十九枚が無事合格した

---

# 遠洋海運界は全面的に大活況

## 相當持續するものと[illegible]

【東京九日發本社特電】穀產物出廻期に直面し世界海運界は頃日來一段と活況を帶び遠洋運賃は愈々引締の傾向にあつたが、歐洲向け滿洲大豆の一月積運賃は本年六、七月頃の最低十五志に對し實に三十六志半と大暴騰を演げた、昨年の最高二十六志見當に比較するも實に四割方の昂騰である、更に[illegible]米プレート小麥、濠洲小麥運賃も同樣で遠洋市場は全面的に大活況を呈するに至つたがこの原因としては

一、合衆國諸港の埠頭人夫[illegible]大して約百五十万噸の船腹をなくせしめられたこと

一、歐洲政情不安激化に[illegible]を始め大陸諸國ストック[illegible]の解決が容易の大量に[illegible]度の約五百万噸の[illegible]こと

一、日獨協定成立に[illegible]

[illegible]

---

# 北鮮ミール 本島へ移入

## 調合肥の原料として五百噸

[illegible]方に產するイワシミール（鰮からとる）が近頃米國へ輸出されるに至つたが同台[illegible]配合肥料の原料として需要を喚起[illegible]三菱の手で五百噸新竹州農會へ賣約成立內[illegible]數二百五十噸は八日基隆入港[illegible]一噸は一月に入り[illegible]銘で此のミールを製造販賣[illegible]つには[illegible]興產、北鮮水產、林兼、[illegible]漁業組合共同作業[illegible]價格は一噸百二十[illegible]

因に右ミールは主として[illegible]から積出されてゐる

---

# 內地での 樟腦値上說

## セルロイド業者は反對陳情

【大阪特信】馬場藏相の財政方針が輪廓を明確にして以來專賣局所轄に屬する樟腦の値上問題が漸く云々されるに至り、之に對して密接なる關係を有するセルロイド業者はその動向に鑑して多大の關心を寄せてゐるが、業界多事の折柄本問題が重大なる影響を有するに鑑み加工業者側ではこれが實否を當局に訊すべく大阪セルロイド組合聯盟は[illegible]八木、渡邊、佐久間個の四氏を東上せしめて大藏省に當らしめるところあつたが、これに對して同收納部長は左の如く言明した

最近我が國に對する合成樟腦を以てする獨逸の著しき進展は充分承知してゐる、この際セルロイド生地等の價格に深甚の影響を有する樟腦價格問題には慎重なる態度を以て臨むべき事は云ふまでもない、本邦製品の進展を阻むが如き措置はとらないつもりで、セルロイド生地の値上問題をも押さへてゐるものであるが、今後とても輸出製品に對して不利な條件を附するが如き輕率はしないつもりだ

---

# 阿緱製糖開始

【屏東電話】台灣製糖阿緱工場の壓搾作業は九日午後六時から開始したが步留は立枯の不良蔗が混つて居る爲め一割三分內外だが初期の成績としては先づ良好とされてゐる

---

# 藤山技手比島へ出張

殖產局商工課の藤山技手は十一日基隆出帆のシカゴ丸で比律賓へ出張することゝなつた、右は四十日間の豫定を以つて比島及び南支に於ける工藝品の調査及び見本品の購入をなすためである

---

# 臺中米價（十日）

蓬萊米二期一〇円〇二錢、丸糯二期一〇円九五錢、出來高蓬萊米二期八、八二〇袋、丸糯一期六六一袋二期一、四二二袋（台中電話）

---

# 商況（十日）

## 島內米肥

### 臺米現物相場

（北部建値 蓬萊百斤）

| | | 前日對比 |
|---|---|---|
| 南部二期在來米 | 八、一八 | 同事 |
| 北部二期蓬萊米 | 九、九四 | 四錢 |
| 中部二期蓬萊米 | 一〇、〇三 | 三錢 |
| 南部二期蓬萊米 | 九、七五 | 七錢 |
| 北部二期丸糯米 | 一〇、七六 | 一錢 |
| 中部二期丸糯米 | 一〇、九二 | 二錢 |
| 南部二期丸糯米 | 一〇、三九 | 一錢 |
| 南部二期長糯米 | 八、八三 | 二安 |

### 基隆在庫米

十日朝現在

| | |
|---|---|
| 一期蓬萊米 | 三三七袋 |
| 二期蓬萊米 | 三五、三八八 |
| 一二期蓬萊白米 | 一三、七九八 |
| 一期丸糯米 | 一九、三〇九 |
| 二期丸糯米 | 七七、三二九 |
| 一二期丸糯白米 | 一、三三八 |
| 二期在來白米 | 二 |
| 到着米 | 一八八車（二、三七二噸） |

### 高雄在庫米

十日朝現在

| | |
|---|---|
| 二期蓬萊米 | 一五、七七〇袋 |
| 二期丸糯米 | 三二、〇八七 |
| 二期長糯米 | 二七、九〇八 |
| 二期在來米 | 九、二〇二 |

### 正米市況後場

▲二期蓬萊米　當限 九、八一　中限 不申　先限 九、八七　三車　八六　八七

▲二期丸糯米　十二月十五日限 一〇、七〇　十二月二十日限 一〇、五七　一月二十日限 一〇、五七

六九 五六　六八 五五　六七 五四　六九 五三　七〇 八〇車　八車 七車　一三車

### 島內肥料相場

現物基隆倉渡

| | |
|---|---|
| 大豆油粕 | 二円二〇錢 |
| 內地硫安 | 九円二〇錢 |
| 過燐酸（七貫五入一五%） | 一円〇七錢 |
| 同（七貫五入一五%） | 一円二〇錢 |
| 硫酸加里四八% | 一四円〇〇錢 |

---

# 一期米移出增 六百八十萬袋

## 前年同期よりも九十八萬袋の增加

十一年一期米台灣米は殆ど出盡したが、蓬出期以降移出累計數量を台灣米穀移出商同業組合で調べたところに依れば次の如し

| | |
|---|---|
| 蓬萊米 | 六、[illegible]袋 |
| 丸糯米 | 五六一、[illegible]袋 |
| 在來米 | 二七、[illegible]袋 |
| 長糯米 | 四八、[illegible]袋 |

即ち蓬萊米、丸糯、在來、長糯の總計して[illegible]八十万四千[illegible]袋を移出したわけである、右を十年同期移出高の

| | |
|---|---|
| 蓬萊米 | [illegible] |
| 在來米 | 一〇、〇九九袋 |
| 丸糯米 | 一六、[illegible]袋 |
| 長糯米 | [illegible] |
| 合計 | [illegible] |

に比すれば[illegible]四十七万袋を增加、[illegible]九十八万[illegible]袋の進捗を示してゐる

---

## 期米

### 大阪期米後場

節　當　中　先
一　二九七五　二九五三　[illegible]

### 東京期米後場

[illegible]

### 神戶期米後場

[illegible]

### 各地期米引跡氣配

大阪 二九四五九、六一錢　東京 二九四八、九〇錢　神戶 二八四五一、三〇錢

### 各地正米

東京 十錢安　大阪神戶不變

### 堂島兩建控除俵合

當限 六七、八〇〇石　賣方 岡米以下十七店　買方 廣和以下十一店
中限 一二六、八〇〇石　賣方 北川以下十九店　買方 雲新以下九店
先限 八六、〇〇〇石　賣方 北川以下十九店　買方 廣和以下九店
本日出來高 四六八、〇〇〇石

堂島前場先限主なる手筋
賣方 中東筋、池場歡派來客筋
買方 朝鮮筋、地場強氣筋
堂島前場先限主なる手振
（單位 石）
賣方 北川九〇〇今村七〇〇村岡水野四〇〇岡島三〇〇
買方 岡崎一、四〇〇磯崎、藤岡五〇〇

### 堂島米況前場

【大阪十日發】無材料に場面は依然氣乘薄く乘替と整理商內の九円五十二錢と二十方下押して始め中東筋の賣崩ひに四十九錢と緩落したがアト朝鮮筋の買支へに五十錢台乘せとなり結局九十五錢と小戾して前場を終る

### 堂島米況後場

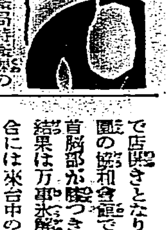
【大阪十日發】後場は續いて手整理の閑散裡に二十九円五十六錢と寄付きアト五十四錢の四本同事に焦付き引遁に節物海に六十錢と昆値引けした

### 堂島雜觀

【大阪十日發】本日も依然[illegible]材料に乘替と整理商內の外見るべきものなく小幅の一高一低の保合に終り強氣側は政府の新米買上を期待しつつも高値は積極的に買進まず弱氣側は季節關係から高値を狙ふ爲め年內は大した動きは期待難と見られ新材料の現に[illegible]

---

# 東西南北



昭和八年頃まで殖產局特產課の商業係に勤務してゐた名物男の田中秀雄君が去月二十九日郷里熊本縣鹿本郡田底村で逝去した同君は退官の折技師に昇進したが、とにかく非常な勉強家で中等程度の學歷しか持合せなかつたが獨學で數ケ國語を能くし、殊に柑橘に關する造詣が深かつた▲一時台拓の創立事務が主として東京でとられてゐた頃は方事につけ總督府との連絡がうまく行かず要方誤解せる點も多々あつた樣だ、ところが愈々台北で店開きとなり、八日午後新公園の協和會館で總督府と會社の首腦部が膝つき合せて相談した結果は万事氷解した模樣▲此會合には米台中の香椎、廣東の總領事も加はつた由だが、とにかく總督府としては從來の經緯を腹藏なく說明もし將來に對する希望も述べた、また台拓としては將來の事業方針につき忌憚なく抱負を吐露し併せて總督府の援助を請ったとのこと、物事はすべて逐つて話せばわかる事が多い▲台灣倉庫會社では今度創立滿二十周年に達したので之を記念すべく『台灣倉庫會社二十年史』を出版し創立以來の緣故者、功勞者、社員、株主、得意先等へ配付し同時功勞者二百五十名に記念品を贈つたさうだ▲同社が創立されたのは大正五年九月で同十一月十一日から營業開始した、當時の社員は僅か十一、二名で初めは台北本店のみで地方にまだ支店出張所の設けなく三卷專務以下社員は倉庫の實務にあつた、其時一同北投で記念にとつた寫眞は今に思出深く貴重なものであるが、それを二十年史に納めるのを忘れたのは千慮の一失だと三卷專務は云ふ▲同社も年々業務擴大、蓬萊米も兼營し基隆、高雄を併設して將に理想の域に達せんとし、近くは高雄石油倉庫の增築、海岸線一帶への倉庫新設等その進出見るべきものがある▲同今春三月資本金を二百万円に增資したが、株の半數を製糖會社で持つてゐる關係上創立の際臨時總會長の山本悌二郎氏が社長となり昭和二年山本氏が商相に就任した時辭任して今日迄殆ど十年社長は缺員のまゝとなつてゐる▲台灣建物の木村泰治老が二年前專務から社長になつたのを引合ひに出して相濟まぬが、創立以來二十年間專務で一貫してゐる三卷老の如きは他に一寸類がない、それは何ういふわけか判らぬが、三好德三郎翁などは三卷老の專務二十年にそぞろ同情してゐるさうだ。

---

## 株式

### 大阪短期後場

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 商船 | 六六、九〇 | 六五、八〇 |
| 郵船 | 六六、三〇 | 六五、〇〇 |
| 日糖 | 九八、七〇 | 六二、五〇 |
| 日立 | 一一四、〇〇 | 八九、六〇 |
| 日産 | 一〇三、八〇 | 四九、〇〇 |
| 鐘紡 | 七六、八〇 | 二九、〇〇 |
| 日新 | 六七、四〇 | 五五、〇〇 |
| 倉絹 | 八五、二〇 | 七九、〇〇 |
| 帝人新 | 七四、六〇 | 七四、〇〇 |
| 帝人 | 一二〇、〇〇 | 五〇、〇〇 |
| 東新 | 一三九、〇〇 | 九一、〇〇 |
| 東電 | 六五、七〇 | 一六〇、〇〇 |
| 淺野新 | 二四、九〇 | 六二、〇〇 |
| 滿鐵 | 六〇、三〇 | 四九、〇〇 |

### 東京長期後場

[illegible]

### 大阪長期後場

[illegible]

### 東京株況前場

【東京十日發】長期新規手掛りとなるべき材料なく相變らず氣乘薄閑散であつた、紡績、人絹、砂糖株等何れも二、四十錢方の區々に保台、東商關係株も浦賀ドックの六十錢安を始め其他概ね一、二十錢石油株は[illegible]、北樺油各四、五十錢方買はれ肥料株の昭和肥料は割安視され小一円高が目立ち東株は新、旧とも一、卅錢安と鈍狀に引けた、冀東支那問題を嫌氣され新東は二十八円四十錢と六十錢方下放れたが押目待ち買物と難株の好調でアトヂリ高を辿り結局八円九十錢と前場引けた[illegible]

### 東京株況後場

[illegible]

---

# 經濟時事

# 內地の歲末金融平穩

## 國際關係急變化

## 事業界見送

[illegible]

推移

[illegible]

動機

[illegible]

株

[illegible]

---

## 大連特產前場

寄　引
大豆現物 六、七二　六、八三
十二月限 七〇 八三
一月限 七一 八六
二月限 七二 九一
三月限 八二 九三
四月限 九〇 九五
豆粕現物 — 一、九七五
一月限 一、九六〇 九六五
二月限 九六五 九七五
三月限 九七〇 九七五
四月限 [illegible]
豆油現物 三三、〇五 三三、一五
十二月限 三三、〇〇 三三、〇〇
三月限 三三、六五 三三、六五

### 大連特產前場況

【大連十日發】昨日急落のアトを受け今朝は內地歐洲奧地ボンヤリと出廻、生產、在荷增加を眺め氣配弱いて軟弱を示し始め安くアト奧地反撥に引値稍々落潮氣味であつた大豆は外商現物期近物乘替活潑邦商期近先物賣買弗々奧地筋バラの買進み豆粕は奧地筋の賣り油房筋の買賣あつた、豆油は邦商期近少額買つた

### 大連特產在荷高

出廻　在荷
大豆　七六八車　三、一二四車
豆粕　一七車　四九万九千枚
豆粕日產高　六万八千枚　天候晴

### 大連特產出來高

定期　現物
大豆　四六九車　一五〇車
豆粕　五万二千枚　三千枚

### 神戶豆粕

▲後場
節 寄 引
十二限 四、五一 四、五一
一限 四六 四六
二限 四七 四七
三限 四九 四九

### 神戶市中相場

大豆現物九、一五　同先物八、三五　中豆現物一、一五　同先物四、[illegible]　小豆內地物八、九〇　麦粉[illegible]、[illegible]　豌豆現物三、六〇　[illegible]　粗糖[illegible]、九〇　精糖15%物一、二五　上海物[illegible]

### 神戶琉安相場

[illegible]　二円二五・七錢
[illegible]　二円一八・二〇錢
[illegible]　七七・八円

## 絲況

### 大阪綿絲

[illegible]

### 大阪棉花

[illegible]

## 金融

### 大阪清算

[illegible]

### 臺銀建値

[illegible]

### 北濱雜觀

[illegible]

---

## 穀肥

[illegible]

---

研究資料岡米式タイムス及營業案內進呈

# 岡米吉商店

株　東京深川區今福　大阪株式取引所一般取引員　現物賣買

米　北區堂島濱通　大阪堂島米穀取引所一般取引員　株式部　期米部

電話北 40.41

電話北 2113 2114 2905 5828 5868 5869 5870

---

# 淋病

東京吉原遊廓 吉原病院前院長 佐藤榮先生發明

## 淋菌の病層を治療す 新二色完成の療法

殺菌に醫師專門の定評ある銀劑の用途を二元化し素人治療の完璧を進む

疼痛・膿汁に苦惱する急性、淋糸が更に消失の容子なき慢性

銀治療劑の効果を延長し後顧の憂へ尿道より絕つ

泌尿科 醫學博士　田谷利男

ブラオンギン

# ケンゴール

**病巣と療法の撰擇**

徹底して掃蕩しない淋疾は尿道は氣候の移り目、過勞、飲酒等の刺戟毎に隱れる淋菌の跳梁を促して再三再四擾發、疼痛ある急性狀態を繰返し何時かな淋菌が尿道を蔓延さるゝ日は來ないのであります。日頃慢性狀態の淋菌は尿道のとば口にある舟狀窩か中央にある球部か上部の膀胱部か後部の攝護腺部か、何れかの

**一定の病巣**

深く閉じ籠るので、殆ど尿中には姿を現さず顯微鏡でも淋菌の有無を知ることが出來ない位であるから、尿中に溶て淋菌に作用するとある內服藥の一般には、じつは醫師で淋糸か膿球の際淋菌を尿道の表面に認めると、疼痛、排膿を招くに適帶と見て用ゐる[illegible]

**內服劑の傷か**

[illegible]

**治癒の近道と**

[illegible]

部の攝護腺部に病巣を認め原因を洗滌であるとするくらゐ、銀尿法にしても方法の點で落第のものとどの程度に溶解して病巣に浸透する力はどの程度にあるか怪しまれる粉末銀療劑でも方法で洗滌と同じ失敗を認められます。

**銀劑の二色治療**

前記の如く淋疾の尿道は滅多矢鱈に淋菌を認めるものでなく、感染して漸々を經え放尿の際尿道のとば口に疼痛を感じ、續いて膿を見る

**急性症狀を**

現す以前の既に潛伏期に病巣の工作を揃へ疼痛、膿出が止み慢性になると淋菌は完全に病巣に籠り、數ケ月數年、十數年を經た慢性症には前記のどの病巣に淋菌が在るか探つて

**淋菌を適確に**

死滅する方法が講じられければならず、こゝに病巣觸診の熟達と尿道鏡、ブージーの必要を生れてきますが、素人には尿道を醫すしごく等のことが益々淋菌を組織に深く追ひ込み利益はありませんから、そこで尿道の病巣部に達する

**銀劑の殺菌法で**

どの病巣に淋菌があらうと差支えない療法が利益といたします、特にもう一つ治療に知らねばならないことがある、どの銀劑も最初から一つのものを用ふるとき尿道內に侵透する通路が一定する、全然銀劑の届かない病層が出來て終ふ、どの病巣にも

**殺菌の作用を**

[illegible]

增して用いてをり、銀劑に變化をつけて尿道殺菌をする意味と意義は同じであります。

**光る・新二色劑**

ブラオンギン・ケンゴールは東京吉原遊廓吉原病院前院長佐藤榮氏の發明藥であります、その骨子とする所は悉く病層の淋菌に殺菌して、即ち治療の完璧を進めて、前揭の銀劑二色法に依ひ一號、二號連續の殺菌を特徵としてをります、是迄治療者が他の物から受ける使用上の煩はしさと危險を本劑は最低の使用量及び迅い滲透力と二つよにつて解消し

**安全に簡易に**

無刺戟に終り疼痛、膿出の治療、攝護腺、精系、副睾丸に及ぶ淋菌の病層にも菌滅の本領を果し、全く淋糸の痕跡を見ない無垢潔淨の尿道へ治療いたします。

**御註文の際**

本劑は一號、二號男子用及び三號婦人用とあります、急性、慢性、再發症を合せて一號の治療より二號へ移し完了いたしますから、御求めは一號か二號か三號か御明記のこと、藥店では御指定を乞ふ。

—藥價—

新發賣品　一、九〇
二五瓦入（約十七日量）三円六十錢
五〇瓦入（約卅五日量）七円
八〇瓦入（約五十日量）十円

全國藥店にて販賣す

品切の節は

直接總代理店へ

東京市芝區通新町十二番地
總代理店 合名會社 河原商店
振替東京三五〇一九番
電話三田（一六六五番 一六八六番）

三共製藥合名會社製品

文獻進呈

下45